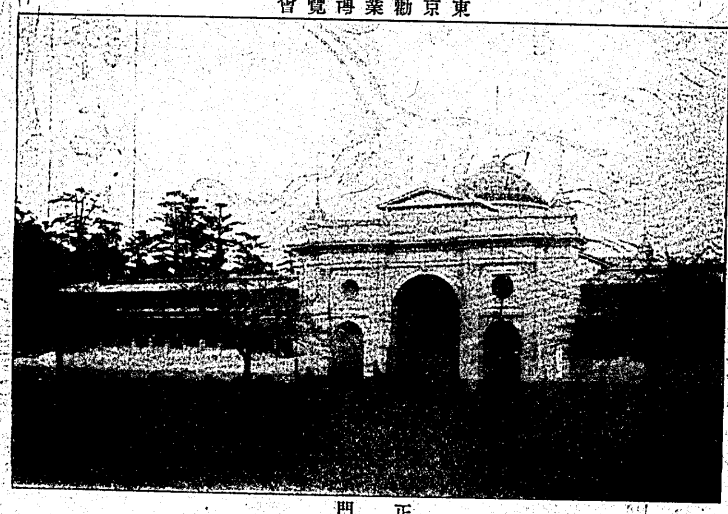
（明治四十年六月廿一日第三種郵便物認可）　毎月二十一日三回發行　奇顧

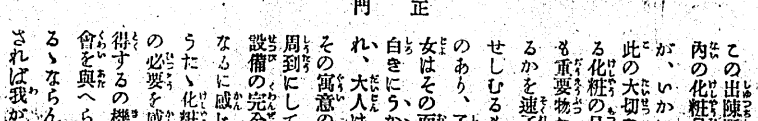
東京勸業博覽會と小間物化粧品

東京勸業博覽會既に開かれて旬餘に至りたる今日、都鄙老幼男女の來り觀るもの、日に多きを加へ、開會以來殆んど隔日に降りつゝ晴れつの空模樣、殊に不順なる氣候は雪をさへ交へて降らしむるに拘はらず、場内の雜踏するは、たしかに同會の盛況を卜するに足るべし、然るに出品物の出陳尚ほ未だ全くせざるものあり、是れ一は出品人の怠慢なるものあるべけれど、一は全く同會當局者の設計が變更せられたるに伴ひ、各廠の事業に延滯を來たし急遽足許に鳥の立つが如き狀態を演出しかゝるより、各出品人も亦日夜工を督し裝飾出陳に力を盡すも、到底完備を期することは難し、その今日あるは、毫も怪むに足らざるとも、亦此の間の事情を諒するの雅量なかるべからず。

我が東京小間物化粧品卸商組合は、第一會場内、正門を入りて左折し、更に右折して大通路を二號館に向ひて行けば、將に一號館を出でんとする出入口の側に東京小間物商同業組合の出陳區あり、之れが前面の處に、峨々として高く屹ゆる羅馬式凱旋門の立てるあり、屋上高く組合旗を建て、見るから美しく建て陳ねられたる一劃の出陳區こそ、我が組合の出陳區なれ、その中に陳列せられたる幾多の小間物化粧品が、東京に於ける最精最粹のものゝみなるはいふまでもなく、その陳列の意匠亦たしかに他と趣きを異にしたるものあり、殊に中央に裝置せられし活動化粧人形の若きは、百五十餘圓の賞を懸けて募集したる意匠設計の新奇なるものにして、觀るものをして、化粧がいかに大切なるものなりやこの出陳區内の化粧品が、いかに漸く整頓したる美觀を呈し得べきは、或は開會前より吾人に嘱望したる幾多の人士に對しては謝すべきの辭なからんも、之を他に比すれば、敢てまた甚だ遲しとはいふべからず、故に吾人は今日に於て完整したるを報ずるとゝもに、敢て各位の一顧せられんことを切望す。

更に本號より續載すべかりし本組合出陳區の光景等は、如上の事情により、本號の原稿を締切るまでに準備の屆らざりし所あり、しかば、次號以後に於てすることに決したり、そのいかに美裝し來るべきかは、之を次號以下に於て看られよ。


東京勸業博覽會

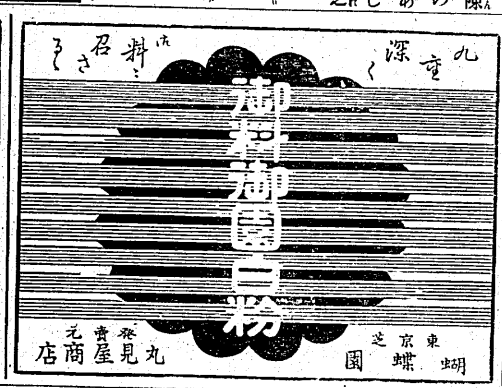

正門

パンカラは亦自己の以後に於ける化粧上の注意を喚び起すに至らん、是れ本博覽會に於ける各種の出品物中、我が小間物化粧品の觀覽人に與ふる趣味と賞翫とは、いかに多きものあるかを知るに足らん。

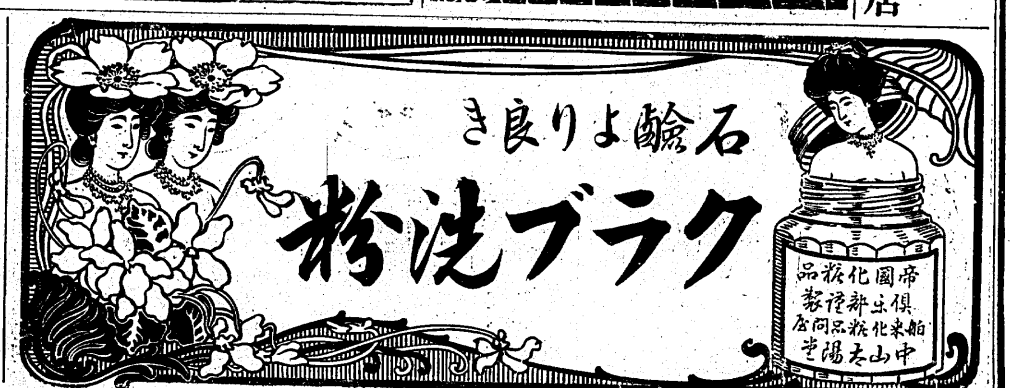
是を以て第一會場に於ける呼物幾多ある中に、我が組合の出陳區またその中に數へられるゝさへ、いさゝか吾人苦心の効果を空しくせざるに、人或は博覽會中の小博覽會なりと稱するものさへあるは、過褒の辭として敢て當るを好むものにはあらざるも、亦以て我が組合の出陳がいかに、人の注意を惹きつゝありしかを知るに難からざるべし、而してこの出陳區と亦新奇なる設計と、熟慮したる意匠との爲めに、陳列裝飾の一夜作りになし得ざるものあるにゞ、なほ一般の設備完整の期は豫定に後れ、本日よりの組合の出陳區は開會前より吾人に嘱望したる幾多の人士に對しては謝すべきの辭なからんも、之を他に比すれば、敢てまた甚だ遲しとはいふべからず、故に吾人は今日に於て完整したるを報ずるとゝもに、敢て各位の一顧せられんことを切望す。

更に本號より續載すべかりし本組合出陳區の光景等は、如上の事情により、本號の原稿を締切るまでに準備の屆らざりし所あり、しかば、次號以後に於てすることに決したり、そのいかに美裝し來るべきかは、之を次號以下に於て看られよ。

特別廣告



スノウ白粉發賣元
香油、煉油、白粉、石鹼化粧品問屋
東京日本橋區横山町
よし屋卸賣店



（電話浅花一四七三番）　壹ヶ年前金壹圓　郵便料金六錢　東京小間物化粧品卸商組合事務所　印刷人兼發行人

高評石鹸
騎兵オイル

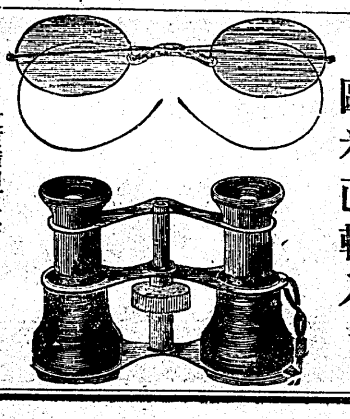
東京勸業博覽會百景繪葉書

既刊三十種續刊日々數種賣價一枚貳錢參錢卸正價百枚ニ付無彩色壹圓拾錢彩色壹圓參拾錢●御注文ハ總テ前金御送付或ハ郵便振替貯金四百十番御振込被下度候

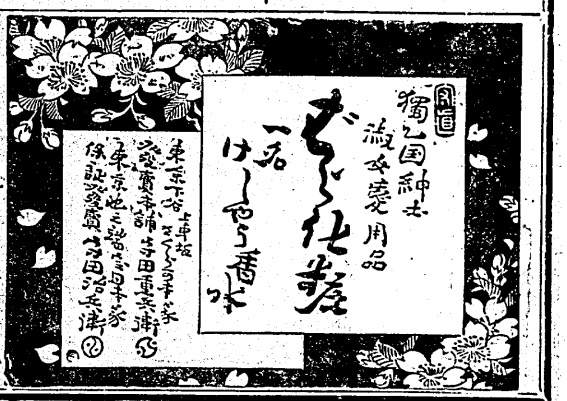
其他東京名所●各地風景●美人●花卉及新柄繪葉書帖幷ニ地方風景等印刷御依賴ニ應ス

發賣所　東京橋町四丁目　電話特浪花四四番　櫻井商店繪葉書部

眼鏡袋物
問屋　東京横山町三丁目
張屋榮次郎
電話（浪花七百二十番）
電信略號符（〇エ）



歐米直輸入



廣告

〇新かな遣ひの好評と販賣

[illegible]

〇フジヤスクリ石鹸の發賣

[illegible]

〇ローヤル水の販路擴大

[illegible]

〇日の出齒磨の弘賣

[illegible]

〇新便規則改正

[illegible]

向右朝鮮來香石鹸水
程荷擔
奉願山着
候間不
上候相
他化粧品各種
愛御用
花王石鹸本舗
京城
長瀬宮郎商店

博覽會廣告

[illegible]

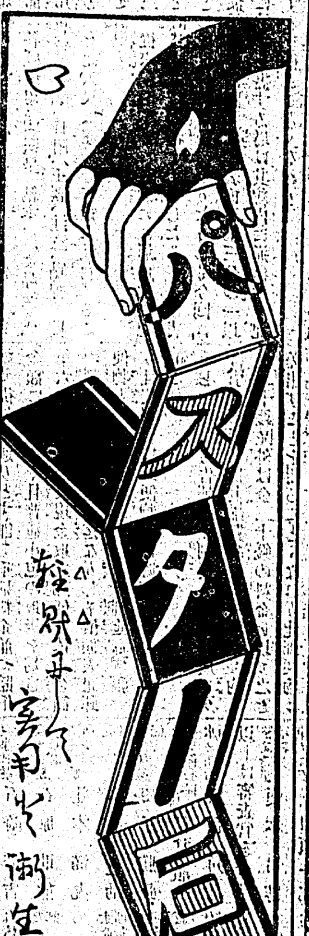
乃木ムスク石鹸

開花ムスク石鹸

御髪のくせなをし一名美男桂
東京市京橋區銀座三丁目
かつら松澤商店
賣捌は各小間物店賣藥店

スイートレディー香入 菊正白粉

本品衛生試驗所ニ於テ無鉛毒ニ明ヲ得タリ
芳香馥郁トシテ白粉良ニ於テ佳品ナリ
發賣元 電話浪花二九一〇番 東京麻布區
振替口座三九八番 白川菊正堂
東京 脇田盛眞堂



豫て高評を博しつゝある吾がパスタ石鹸愛に其品質芳香及體裁に大改良を施し尤に其發展を謀らんとするや偶ゝ當東京勸業博覽會の開設あるを幸機とし該機械館に於て製造し賃價を以て特賣し廣く需用者に其眞價を示じあり乞ふ貴愛顧を願れ給へ

大阪商標登録

木櫛筋立すき櫛
製造卸賣大勉強
大阪市南久寶寺町貳丁目
萬木櫛問屋
要彌三郎

◎香水用◎石鹸用◎白粉用◎香油用◎齒磨用◎煉油用◎洗粉用◎製菓用◎インキ用◎造花用◎化粧水用◎其他

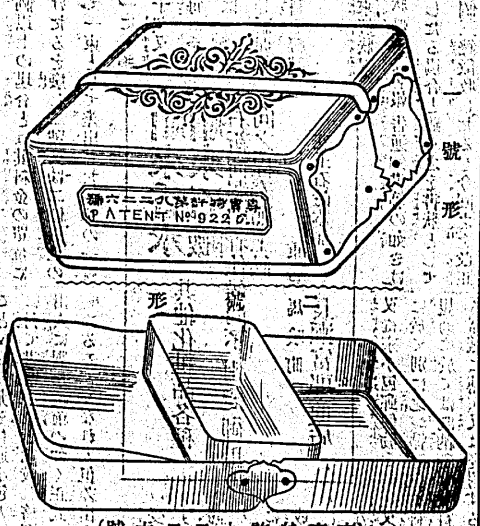
芳香原料 見本函發賣

(一)定價(甲種五圓五十錢)(乙種四圓五十錢)(丙種二圓五十錢)外に各種壹函に付(小包料金拾錢)

(一)尚ほ芳香原料定價表は御入用に應じ御送附可仕候

東京日本橋區本石町四丁目
芳香原料商 **囚松澤常吉**
(振替口座四四四七番)
特電本局(一四五番)

パテント石鹸入



(專賣特許九二六號)

本石鹸入
ハ構造堅牢ニシテ
聯合
新機軸ヲ出シ體裁高尚ニシテ使用極メテ輕便ナル新製
發賣

(いろは順)
横山町二 脇田盛眞堂
馬喰町三 田中花王堂
橋町四 田中定七
馬喰町三 武井龍三
馬喰町二 長谷富郎
通鹽町 大和屋小兵衛
横山町三 柳下藤五郎
橋町四 山田篤三
橋町四 丸見屋善兵衛
神田橋本町 松井號支店
柳原川岸 小林富次郎
横山町二 天野磯五郎
橋町三 淺井本店
馬喰町二 淺井支店
銀座一 佐々木玄兵衛
通油町 君ケ代清水
横山町二 清水開花堂
預町一 平尾分店

壽美禮おしろい

◎壽美禮水白粉◎

●ヴワイオレット水製

●錫蓋附乳白硝子頃入

◎壽美禮あらひ粉は肌膚に特効ある原料を選びて精製せしものなれば常に用ひて汚垢を落し總てを艶麗ならしめ又洗髮用には髮のねばりを去り油あかを洗ひ清潔にして光澤を生ぜず殊に物を漂白する性を有するが故に半襟、ハンカチーフ等の洗濯には卓効あり使用量は普通洗粉の半量にて足れり水又は温湯に溶し或は糊に混じ入浴の際用ゆるは最も効なり

●西洋洗濯劑壽美禮あらひ粉●

登録商標 SUMIRE WASHING POWDER

五會二會品評會功勞賞

登録商標 SUMIRE VIOLET PASTE

THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE

◎すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成績體を之れに歐米に於て專ら流行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も間然する所なく能く顏膚を艶美ならしめ天然の麗質を害ふ事なく殊に高雅なる芳香は馥郁として長時間保續するの性あるが故に宴會祝席等雜踏の場所に臨み衛生上有効の逸品なり

●錫蓋附乳白硝子頃入

◎壽美禮あらひ粉は肌膚に特効ある原料を選びて精製せしものなれば常に用ひて汚垢を落し總てを艶麗ならしめ又洗髮用には髮のねばりを去り油あかを洗ひ清潔にして光澤を生ぜず殊に物を漂白する性を有するが故に半襟、ハンカチーフ等の洗濯には卓効あり使用量は普通洗粉の半量にて足れり水又は温湯に溶し或は糊に混じ入浴の際用ゆるは最も効なり

美顏料並に毛髮用 日ノ出クリーム

臺灣煎茶

地方特產品
各地
東京日本橋區本石町
大和屋小兵衛
代理店
東京日本橋區本石町
伊勢吉壽美禮堂

製造本舗 伊勢吉壽美禮堂謹製

東京市東兩國元町(兩國橋際)

東京(いろは順)
日本橋區本石町 井上太兵衛
同區通鹽町 大和屋小兵衛
同横山町一丁目 堀井長兵衛
同横山町二丁目 丸善商店
同久右衛門町 萬屋忠兵衛
同馬喰町二丁目 萬屋金五郎
同馬喰町三丁目 田中花王堂
同横山町二丁目 淺井本店
同横山町三丁目 武井龍三堂
同橋町四丁目 安藤井筒堂
京橋銀座一丁目 近江屋源七
日本橋馬喰町一 佐々木玄兵衛
同大傳馬町二丁目 三河屋善兵衛
同馬喰町二丁目 汐見屋德兵衛
同橋町四丁目 高橋
同橋町四丁目 山田篤三
同橋町三丁目 脇田盛眞堂
同橋町四丁目 柳下藤五郎

特約賣捌店
大阪淀屋橋 平尾賛
大阪淀屋橋 小林支店
大阪淀屋橋 村上店
大阪淀屋橋 長岡清助
名古屋市本町七丁目 長谷川藤次郎
名古屋市本町七丁目 長谷川藤次郎
名古屋市本町七丁目 長谷川藤次郎
京都市寺町通松原上ル 長岡清助
名古屋市本町七丁目 長谷川藤次郎

代理店
東京日本橋區本石町 大和屋小兵衛
東京日本橋區本石町 伊勢吉壽美禮堂

此他販賣所は全國各地小間物店化粧品店等にあり

白髮及赤毛染（千代ぬれ羽）

（書籍書見封）郵外品
（本品は確實なる無害證明を有す）

定價　大壹圓　小壹個　三十錢　十七錢

本舗　文服部松榮堂

本品説明（用法は物品に附添へあり）
本品は衛生上無害にして頭いたみ毛切れぬけ毛等の憂ひなく如何なる白毛赤毛と雖も容易く深黑ならしめ且つ染附後數月を保ち又容易く方容くして手拭紙など卷置く手數とはなく等既に御使用諸君の普く知らるゝ無比の良品なり

特約店
東京日本橋區馬喰町三丁目十番地　**關東發賣代理店　伊勢幸商店**

東京　清水開花堂
大阪市南區南久寶寺町二丁目　萩原奇右衛門

蒲山町二丁目　脇田商店
橋町四丁目　丸善商店
長喰町二丁目　田中花王堂
通り町　大和屋小兵衛
横山町三丁目　柳下藤五郎
橋町三丁目　淺井本店
到る所の有名小間物店にあり

伊營勢業幸品商目店錄

洋銀簪各種　花簪各種　丈長各種　曲形各種　紅白粉各種　絲綿各種　取各種　夜會前髮長各種　束髮櫛各種　ゴム櫛各種　木櫛各種　リボン切地各種　モス絞各種　鏡各種　改良髢各種　糸卷奴各種　流行笄各種　葛引各種　柳ス賀各種　各種流行新形魁價格ハ他ニ一歩モ不讓

紅屋號　伊勢大貫幸吉　東京市馬喰町三丁目

大勉強廣告

羽織紐類●帶締類●時計紐類●前掛紐類●眞田類●毛糸類●毛糸帽子類●毛糸肩掛類●男胴締類●縫糸類●二味線糸類●月琴糸類●編銀糸類●糸袋類

絲物問屋

東京日本橋區横山町二丁目　合名會社　**丸三糸紐商會**
（電話浅花三四二番）

歐米巡遊

（その八）

本組合理事　佐々木玄兵衛君談

漢堡（獨逸）

漢堡は獨逸國の商工業の中心となつて居るもので、世界三大港の一に數へられ居ることは、何人でも知つて居りますが、之を商工業以外から觀察しますると、伯林が歐洲大陸の首都として見やうがするとゐもに、漢堡も亦盛なる商工業の中心といふ以外に、取立てゝいふべきものに乏しいのであります。

商工業を以てそが生命とする漢堡は商工業以外に望みを抱くは、望獨以上の愚に外ならぬのです、漢堡は實に世界の商業地として、三大港の一に數へらるゝだけ、一年の集散額は、頗る多額なることはいふまでもなく、米國から東洋から濠洲から、世界の殆んとすべてに其の手を擴げ且つ擴げつゝある漢堡には、是等の各地に線路を有して居るインルクアメ（ライン）とアルドイツチライン（ライン）の二大會社があつて、盛に通商貿易の衝に當つて居りまして、獨逸國の海外經營は、すべてその源を此處に發して居るといつて過言ではあるまいと思ひます。その隆昌繁榮なることは、此の如きものがありますから、日本でも商工業の盛を以て稱せらるゝだけ、一の名所だに有しない大阪の如く、漢堡には、これといつて、旅客を惹付べきものがありません、否、かゝる數條は少しも試みらるべきものを求めたなら、唯一つのアルスター湖とブラッケンネーザー（黑花臺）とを擧げる外はありますまい。

アルスター湖は漢堡唯一の名所であるとともに、唯一の娯樂場となつて居ます、この湖水の傍に一の有名な料理店で、アルスターハウスといふのがありまして、最も大なる料理店で、千人程の人を容れることの出來るので、夏期になりますと、毎夕陸軍の軍樂隊が來まして、こゝで演奏をしますから、ビールと音樂とを以て生命とする獨逸人に在りては、是に由りて樂しく夏の夕を送るのです、それにこの大料理店でも、之を聞くために來る客から、入場料を取つて維持をつけるのです。

アルスター湖は上と下とに分れて居まして、こゝに掲げた圖は、上アルスター湖をポ

ルハンズルグ

ホフの二階から眺望した處であります。

漢堡の商業の中心たる漢堡は、沙あまでも大なるものでありますけれども、その營業の慣習が、他の都市と大に趣きを異にして居て、朝が遲く、夕暮が遲く、そして晝食の間が長いことは、驚くべき程とせず、尤も此の晝食の間の長いことは、單に休憩して徒勞するのではありませんで、一體に獨逸の商人は、晝食を喫める間に於て、最もよく取引客と萬端の打合をなす習慣で、その時間内には、骨牌を闘はすとか、球を突くとか、いろ〳〵の遊戯をしながら、愉快に食事をするといふに、最も適かに、最も丁寧に取引の打合をするのですから、獨逸の

萬花香

模僞製品夥數に御注意

製造元　東京市馬喰町三丁目　名古屋市宮町　本舗　**士屋美國堂**

發賣元　東京市馬喰町三丁目　名古屋市末廣町　**近藤太兵衛**

代理店　**田中王花堂**

小瓶十錢　二瓶入二十錢　一打入一箱二十錢　特別濃厚製　大瓶二圓　中瓶一圓　小瓶五十錢

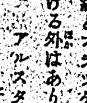
Violet

特約店（ろは順）

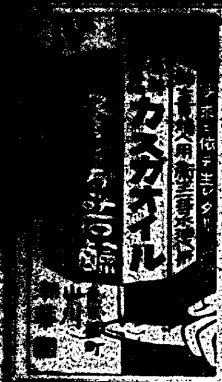
日本橋區通壹町　灰谷
神田久右衛門町　大野
日本橋横山町　脇田
小石川區訪町　花王堂
日本橋區馬喰町三丁目　武藤
同　長喰町二丁目　中田
同　蒲山町二丁目　丸善
同　橋町三丁目　天淺
神田淡路町　丸善
神田淡路町二丁目　天淺

古今寶香

各國大博覽會賞牌受領
精製御齒磨
改正



商標登錄
賞牌
本家
家號
東京東神田淡路町壹丁目
伊勢屋吉次郎謹製



本舗 大阪順慶町佐野商號 松井號
屋橋筋北ニ入ル
（電話東二四七二番）

支店 東京市神田區 商號 松井號
橋本町壹丁目
（電話淺花三五二〇番）

特約販賣店（いろは順）

日本橋區富沢町 大野田
同 横山町一 大和屋本店
同 馬喰町三 武井
同 通塩町 花王堂
同 横山町二 脇田
同 馬喰町一 柳田
同 横山町一 和田屋

日本橋區横山町 大野田
同 馬喰町一 山田
同 横山町一 平三
同 馬喰町一 森尾
同 横山町一 本尾

日本橋區横山町 大野田
同 横山町一 前川
同 同 天野
同 横山町三 佐々木
京橋銀座一 井野
日本橋馬喰町 淺井
同 馬喰町一 河屋
同 横山町一 丸見屋

登録商標
卵の貴漢
香入
石鹸
定價（大形拾六錢 小形八錢）
二名ギミュスク
見本御入用之御方は郵券六錢を御送付あれば直ちに遅延仕候
本品は高貴なる麝香にスミレの香料を多量に含むが故に一度用ゆれば香氣馥郁として五日間香氣を失はざる特効を有す

大勉強
營業品目
○商標登録雑子印鉛筆
○雲雀印鉛筆
○船来鉛筆各種
○黒印ゴムマリ
○紫印ゴムマリ
○M印ゴムマリ
○和洋石鹸各種
○手帳及雑記各種
○戸外室内運動用器各種
其他學校用品各種
右大勉強を以て販賣仕候間澤山御用命を乞
東京日本橋區通塩町
灰谷儀助
電話浪花三百四十三番

販賣所
東京日本橋區通塩町　大和屋小兵衛
同横山町二丁目　柳下藤五郎
同小網町二丁目　秋山友七
大阪市東區横町三丁目　森友德兵衛
同小網町　田中花王堂
同仲町　小林支店
同本町　安藤井筒堂
内外化粧品問屋
髮谷儀助
東京市神田區和泉橋通松本町電話

東京日本橋區鰻屋町二丁目
大阪市東區博勞町三丁目
名古屋市白川町五丁目
渡邊支店
渡邊支店

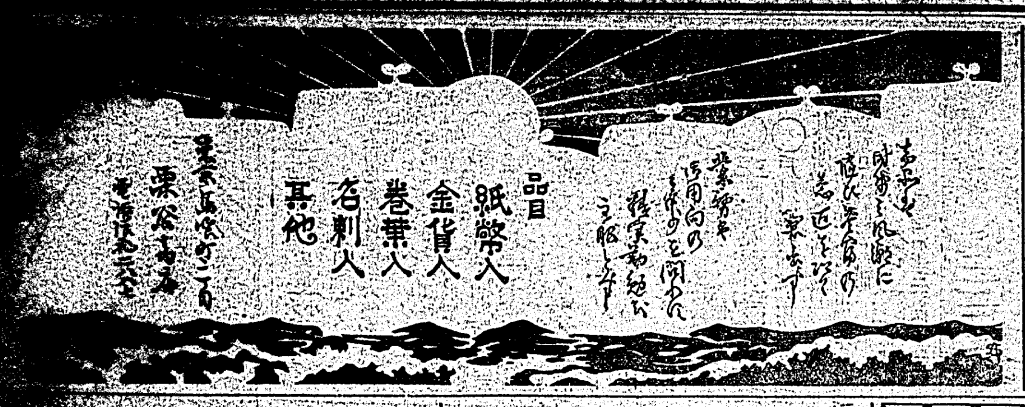
上！
中庄
杉谷庄兵衛
電話浪花（二千〇四拾壹番）
（電報ス キヤ）
遠隔地御得意様御便利の爲御注文品の際は拙店取扱ひ外の品にても無手數料にて御貫次ぎ御回送申上候也

上！
彩
其の他袋物一式
右各種大勉強仕候間多少共御用命願上候
但し前金を要せず荷着の事
東京市横山町一丁目十四番地
製造元
裂地革類
特別製造
袋物問屋
○紙幣入類
○銀貨入類
○烟草入類
○千代田袋類
○御守巾着類
○金具付帶〆
流行意匠品各種

東京博覽會開催紀念
ムスク香水大景品附本日ヨリ發賣
昨年發賣の景品は實に六日間に賣切の盛況●本年の發賣數は僅に五百個至急御注文を乞ふ●景品は二十圓債券十口五圓債券九十八口郵便端書五七枚宛三百九十二口
詳細は三月廿一日發行商報ニテ
●大工場
都新聞化粧と衛生の記事に品質第一等と證明せらる
高等香油
日ノ出オイル
鑛山
應急工
アルボース
特約店
銀座
横山町
佐々木
大和屋
同横山町
脇田源
近藤
馬喰町
花王堂
白川善
横山町
名古屋
三谷
村瀬
大阪
小林支店
本舗
東京
雨晴町
村瀬
東京
須原

○色白く艶をだす最良の化粧石鹸
○到る所に販賣す類似品あり松澤名義に注意
松澤ホーサン石鹸
東京日本橋區石町四丁目
薬種香料問屋
松澤吉常

本銀洋白鋼簪
指環根掛類
髪飾附属品
東京日本橋区若松町四番地
村上伊太郎
屋問



京屋
●鼈甲生地類
●セルロイド生地類
●鼈甲櫛笄類
●蒔絵櫛笄類
●新甲櫛笄類
●ゴム櫛笄類
●束髪ピン類
●珊瑚珠類
其他ア印牛櫛笄花紋かん類
流行新形並に附属諸雑品
東京日本橋区小傳馬町三丁目
京源　河田政治郎
電話浪花七四八

登録商標

電話浪花一二三二
振替口座四千百五十
元祖釜屋艾ぬいはり問屋
東京小網町三丁目
九世富士治左衛門

革莨入各種
煙管筒各種
前金物各種
銀貨入各種
日本橋区通塩町七番地
大和屋號
中西山庵太郎

北米合衆國に於ける住宅の狀態

第一　緒言

愛に記述する所のものは、北米合衆國に於ける中等人士住宅の狀態に係れり、抑も西洋人が日本に來りて初めて日本人の住宅に入り、その室内に椅子なく机なく、壁に額なく、食堂寢室等の特別設備を爲さず、器物は戸棚押入に藏し、唯あるものは床の間に掛物、香爐、違棚に花瓶、盆石、長押に扁額、而して部屋の隅には屏風若くは衝立の置かれたることあるのみ、嘱目する所諛に空漠として空屋同然なるに驚くと聞けり之に反して、吾日本人の始めて西洋人の住宅に臨むひと、室毎に數脚の椅子机は縱横に配置せられて、人をして歩々之に躓かんことを恐れしめ、壁には大小の額高低參差として懸り、ストーブ」棚、本棚「ピアノ」の上、其他の物載せらるべき所には、小形の寫眞立、花瓶、骨董品は勿論、櫛刷毛針さし、白粉入、香水壜等の日用品に至る迄陳列せられ、一望唯雜然として物置同樣なるに呆るることありと、而して風俗の差違此の如く正反對なるも、居ること久ふして異風に慣るれば又周圍の事情に由りて、洋人は孰れも日本の簡潔なる中に、一種の趣味を藏し、邦人は其複雜の間に自ら調和の存するを認ひるに至るを常とす、而しかゝる風俗の相違は乃ち嗜好の相違となるなり、是れ余が本題を掲げて、我が輸出商工業家の參考に供せんと欲する所以なり、

附言　此に所載の器物の名稱の譯し難きは原語を用ゐたり、又器物の性質及び其用途を說かず、又說て精ならず、是れ蓋し一は徒らに枝葉に亘るを避け、又西洋室内の器物にして、吾輸出工藝品として應用せらるべきものは、他日此の名題の下に集錄して、更に研究の功を積みたる上、改めて報告せんことを期すればなり

商店若くは事務所を設けて、茲に一定の時間中執務する所となし、家庭は屋敷町とも稱すべき市中の喧噪を避けたる區域に於て一家を構え、以て茲に家族團欒の樂を享くる所となすことは、吾人の既に知る所なり然らば吾日本人と風俗習慣を異にする所の亞米利加人の日常生活の狀態を探りて、以て彼が風俗習慣の我に比して幾何の相違あるかを知り、又その異なりたる風俗の間幾何の趣味を藏するかを知らんと欲せば、吾人は須らく樂務の町を背にして、彼等の家庭の祝福を得んと勸めつゝある所の屋敷町の形勢は都市の大小によりて多少の相違はあれども、概して我が舊時に於ける屋敷町に似たり、是れ單に其形勢の彷彿たるのみにして、其光景に至ては著しく相異なるものとす、是れ恐らくは足一と度この地を歩まざる人の想像し難きものならん、彼の屋敷町は一般に家毎に垣を繞らすことなく、稀に鐵柵石圍等（資產家の邸宅に於て之を見る）あれども、其の構造我と異りて垣の中見通しなり、又我庭園に於ては座敷の樣側より眼を放て見晴したる光景は、則ち手水鉢の配置及び其の最寄に植込みありて占めたり、然るに西洋の庭園は、往來より眺望して邸宅を主眼となし、樹木花卉等之が前景背景たり、而してぽーち（玄關前）及び其最寄の裝置を以て其光景と一括せらるる即ちぽーちは彼の建築に於て重要なる位置を占むるものとす、又我に無くして獨り彼に有るものにして、新來の日本人に最も目に着くは、室毎に重き戸ありて、孰れも窓を附せられたることなく、鏡面は單に額として、若くは他の器物に裝飾的に附着して室毎に一つ二つ備はらざることなく、又窓には「レイス」の窓掛あり、机には机懸あり、「ピアノ」、食器棚、箪笥等、上には花瓶、寫眞立、配列品等、裝飾的に物を置きたる所には「センタアピース」「ドヰリイ」（Doily）等を其下に敷かれたるを見ば、如何に布帛を多く用ひたるかを知るなり、蓋し是等は彼我相異なる點に屬して、其の量も著しき一二を擧げたるに過ぎず、余は茲に彼の住宅の狀態を詳述して、以て

塩
製藥瓶　投藥瓶　香油瓶　化粧品瓶　清酒瓶
正宗瓶　丸藥本瓶　薬局瓶　洋酒瓶
靴墨瓶　硝子管　共口瓶　牛乳瓶
其他御注文次第青色黒茶瑠璃各種色製造硝子器　醫療器　貢藥瓶　鏡泉瓶　菓子瓶
定價表無代進呈す　必要の附屬品販賣　小器瓶　械瓶
（東京日本橋本銀町二丁目三番地）　イン壬瓶　類瓶　點眼瓶　演物瓶
振替貯金口座第七壹壹壹番　藥龍瓶
高木六太郎

ホーサン白粉
ラクダ白粉
日本政府登録商標
東京狸洋堂
坂田金時

特約代理店
大阪市道頓堀
大和屋益次兵衛
横山町三丁目
柳泉堂
星野喜三郎
同日本橋区
下藤五郎
横山町四丁目
長瀬富郎
佐々木盛商店
田中定七
田中花王堂

醫驗所無害試驗濟

千歲元結の
よさよ
東京市青山
千歲元結本舗
河屋勇三郎
電話新二二一〇番
電信番號（ニヒ）

出張販賣
煙管
問屋
丹金井五郎兵衛
丹波屋號
東京市横山町貳丁目
其他各種
懷中用
ニーム製
銅鉄製
真鍮製
洋白製
銀器類
純銀製
黃金銀製
ナイフ
水牛鞘
洋白鞘
三光鞘
鹿角鞘
其他各種

ゼム
懷中良藥
ゼムは偉大なる効能
ゼムは食前食後に
ゼムは旅行に
ゼムは常用せば
ゼムは人生の
ゼムは家族
ゼムは文明
ゼムは中流
ゼムは不
ゼムは
ゼム
日本橋區通三丁目
山崎兄弟商會

氣分を爽快しめ聲を能す
口中を潤し馥郁たる芳香を放つ
東京市大傳馬町三丁目
住吉屋
上田長右衛門

針問屋

東京星製の人造麝香
近來種々の偽製品あり注意の上御求めあれ
人造麝香
東京市日本橋區伊勢町十二番地
星野與兵衛
日本發賣元
特約
登録商標御注意を乞

麝香
即效
名
クスムーゴート
東京
發賣元
東澤日英堂

東京小間物化粧品同業組合連合賣
最優秀なる化學製品
MODEL

廣告
通知次第御送付可申上候
日本齒科醫會名譽賞
東京市日本橋區
定價金三十錢
同金五十錢
百年
モデル
齒磨

專賣特許手帳
紙おしろい
はるのはね
東京通塩町
專賣元
大和屋
正眞無鉛白粉
煉水おしろい

各御得意諸君
謹告
方今髢類原毛非常の騰貴に付明治四十
年四月一日より最低格卸髢金四錢
以下の物出來致兼候此段御承引被成
下度奉願上候也
東京髢職組合

ヴィーナス石鹸
店員募集
十四歲より十八歲まで五名
至急屋入市内に確實の保證を要す
化粧品
東京神田久右衛門町
製造販賣
大野金五郎

新世苗筒印
中村新十郎
日本橋區橋町

凱旋紀念五二共進會に於て
進步銀牌受領す

市内特約店
三輪善兵衛
柳下藤五郎
平尾贊平
佐野小兵衛
田中吉兵衛
淺井支店
仲銘太郎
駿田寶眞堂
齊藤吉次郎
天野藏五郎
口內喜藤
長瀨喜郎
大野金五郎

紀元二千五百年紀念共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス

製造所 東京市京橋區新富町七丁目
相馬帝國社
電話新橋八九七

營業品畧目

●都の花白粉
●優美白粉
●都の花水白粉
●美顔香角白粉
●ツバメ齒磨
●煉齒磨各種
●都の花石鹸
●外國石鹸各種
●サラ香油
●香水各種
●芙蓉石鹸
●化粧水各種
●角楊枝各種
●鯨楊枝各種
●竹楊枝各種
●丸妻小楊枝
●花の都白粉
●花の都玉白粉
●石鹸容器
●洗濯用石鹸
●和洋チック
●千代さくら
●水牛楊枝各種
●おれし都美人

其他内外化粧品及附屬諸雜貨種々
右誠實勉强可仕候間多少共御用命願上候

都の花白粉發賣元
化粧品卸問屋
松井號支店

發賣元
東京日本橋本町四
島久商店
電話本局(三四〇二)(六二〇九)

西洋髮洗粉 グレエエエ二週年紀念
福引附追加發賣御披露

拙に本品福引付發賣致候處非常の盛況を來たし豫定の賣出掛數四百組は忽ち賣切の有様となり爾後各地よりドシ〳〵御注文有之折角の御申込に對し御斷り申すも甚だ不本意の至りに候故更に百組限り增加致景品は四百組に對する割合にて添付仕候間前回同様賣切れざる内御注文の程希上候
尚詳細の義は三月廿一日發行の當商報にて御報被下度候

東京市淺草區向柳原町一丁目七番地
東陽商會
(電話下谷二五六〇番)

ぬれがらす 本所區化粧品同盟商會
發賣元 元町

本店 東京市下谷區上野町二丁目
西田嘉兵衛
(電話下谷二三七七番)
東京市日本橋區横山町二丁目
西田支店
(電話濱花千三百七十九番)
商號 糸半

糸組細問屋

東京市淺草區向柳原町一丁目七番地
東陽商會
(電話下谷二五六〇番)

發賣元

卸商
東京神田橋本町
岑井號

博覽會ニ各商店ノ必要ナルモノハ
東京元祖 美術ペンキ書畫看板
黑塗金銀蒔繪看板箱車調製市内及鐵道線路
廣告ペンキ塗ワニス塗請負
淺草藏前天王橋 工業舍廣瀨

二十世紀
貴顯紳士淑女愛用
博愛赤十字石鹸

日乃出はみがき

○高貴の御方樣の御賞讃御愛用を賜はる

歐米齒科大家最近の學說と實驗とに據りて調製せられたる最も完全なる藥齒磨にして
△齒牙を純白にし口内の惡臭を去り口腔を清潔ならしむるは勿論
△殺菌防腐の殊効を有し齒牙齒龈及び口腔の疾患を豫防するは本品の特色とする所にして常に用ひ玉はゞ
△齒痛其他齒患に罹ることなし且
△馥郁たる芳香と愛すべき佳味を有して口腔を清涼にし心神を爽快ならしむる等

家庭の衛生上最も必要なる文明的齒磨でムひます衛生を重じ玉ふ貴女紳士は是非本品の御愛用を願ひます

發賣元
東京下谷練塀町
松島商會

内務省東京衛生試驗所御試驗濟
内外齒科專門大家實驗證明

特約店
京橋區銀座一丁目 佐々木玄兵衛
日本橋區通町 佐野小兵衛
同 横山町二丁目 天野源七
同 横山町三丁目 武居萬年堂
有名なる小間物・化粧品店、雜貨店、賣藥店に有り升

商店
神田區通新石町 大和屋本店
淺草區材木町 石川伊勝松
神田區花房町 山崎新國堂

扇子各種 和洋石鹸 入
雜記習字帖 鉛筆各種 字消護謨 ペンナイフ
石筆各種 學校印紙石盤 白墨 水彩繪具 ペン盤
各色インキ類 試軸 木炭 洋燈 眞鍮 算盤
齒ブラシ 狀袋類 包紙 紙類
尚商品目錄御入用之御方は郵稅金貳錢御送附を乞ふ
東京日本橋區堀江町二丁目五番地
平谷合資會社發賣品目錄

金庫齒磨發賣本舗
平谷合資會社
(電話濱花二五三〇番)

日本政府登録商標

フジムスク石鹸

近來フジムスク石鹸に僞物あり御購求の際は必ずフジムスク石鹸と上記の全形に御注意を乞ふ

發賣元　東京市日本橋區橋町四丁目　山田篤三　電話浪花七二二

●御注意●類似品あり商標印に御注意を乞ふ

本舗　東京市京橋區木挽町二丁目十四番地　廣瀬商店

同工場　本所區押上町三十四番地　廣瀬工場

特賣　美人紙白粉の特色（内務省衛生試驗所無鉛無害と驗定濟）

白粉は歐米より船來せし新化粧品にして便利重寶なるに由り忽ちに流行を來せるよりこれを模造して製せる本邦品もまた少からずされども此等は何れも一種の紙に白粉を塗布せるものに過ぎずして使用上に缺點少からず白粉の効能としても頗る不備なる所あるが今回弊店に於て專賣特許を得たる此美人紙白粉は毫も鉛分を含まざる高等白粉を抄紙の際に漉込たるもの故第一皮膚にのりよく斑を生ぜず又衣類に觸れて之れを汚ごす等の事なきは勿論、肌の膩氣を去り色艶をよくし殊に佳香馥郁として惡臭を拂ひ常に懷中すれば匂袋の代用ともなるべき文明的必要の化粧用品なれば宴會劇場等又は多人數集會の席等の必携品として最も重寶なる輕便の紙白粉なり希くは御試みの上御愛用あらん事を

特約店

製造元　東京市　武井龍三

代理店　東京市　丸見屋善兵衛

佐々木玄兵衛

森本支店

横濱　三津屋正吾

貿易　上村庄助

森本善七

東京市淺草區旅籠町二丁目　中島花蝶園

東京市馬喰町　平尾賛平

大阪市　伊藤朝日堂

西田本店

兵庫　京都市　岡清助

長吉外代助

名古屋市　伊藤東兵衛

尾村支店

◎全國到る處小間物化粧品店にて販賣仕候

開花香油

櫻皮製貴入ハ四季黃ノ變ル事ナキ特功アリ其他種々櫻皮細工物ハ使用次第自然ノ光輝ヲ發シ天然山水ノ風景アルモ出來升カラ優美高尚デアリ升價格ハ非常ニ安價ナルモノト非常ニ高價ノ品モ出來升御望次第定價表並ニ標本等御郵送可仕候間御望之方ハ現品御見本旁多少ニ不限陸續御用向被仰下度奉希上候

●物品取扱御注意

ゴミノカヽリタル時ハ度々ゴミヲハライ又ハフキトル時ハ非常ノ光輝出升ルユエ御注意願升

櫻皮細工物　秋田縣仙北郡角館町　問屋長松屋商店

一手販賣　東京市日本橋區橋町四丁目　山田篤三

特約販賣

御化粧料　美生水　北尾美生堂

かぼちやきよりぼかん

三合入石鹸

小判石鹸

東京本町三寶堂製

電話本局特一一三四、二五七

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種の製方なれば品質良好にして馥郁たる芳香を有し能身躰を潤め實に艶美の肌へならしむ

皮膚の營養と牛乳

●美貌劑

皮膚の營養に最も卓効あるは牛乳なり而も牛乳は水分の腐敗し易き缺點あり此缺點を除去したるものはレートなりレートは牛乳の主成有効分のみを含む故に皮膚の營養にはレートに及ぶなしレートは高貴なる香料を多量に含有す故にレートは使用後身心を爽快ならしむレートは最も進歩したる化粧劑の隨一故に之を用ひれば艶麗冰雪の肌となる蓋しレートは最新最良なる美貌劑也

●乳白化粧水　レート

大瓶金五十錢●小瓶金三十錢

東京市日本橋區馬喰町一丁目
發賣元　平尾賛平
大阪市東區南久寶寺町二丁目
同　平尾賛平支店

●各地和洋小間物化粧品幷に賣藥店にあり

宮内省御買上ノ榮ヲ賜フ
高等純白
メリー洗粉
東京
大阪
平尾賛平

本品は米國最新式の洗粉専用にして皮膚を美しくなら皮膚を艶麗なら しむべき原料を製造したる品にして芳香馥郁たる香水を離れず二十世紀の婦人に最も適當の品なり

學理に於て
ローヤル
水に勝る
化粧水なし

故に
ローヤル
水は
我國に於て
最大の
愛用者
を有す

東京勸業博覽會
紀念石鹼發賣

日本政府登錄商標

東京市日本橋區橋町四丁目
發賣元　田中定七商店

麝香石鹼
神戸鳴行社
特電一五二
代理店　小林ライオン店

金茨印
ゴールドロース
完全ナル無鉛白粉

煉製水製　發賣元　東京　万新商店

美術蒔繪櫛笄
東髪用具一式
貴金屬響一式
貴金屬指輪類
流行花簪髪掛
ゴールドロース發賣元
万新商店

羽車石鹼
化粧衛生經濟ヲ兼備ス
東京麻布區芳誠舍

◉一號及二號は品質絶良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂ひ數日身邊に薫り香水の代用を爲す◉卅五號は芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし大石鹼なり

東京日本橋區通三丁目十三番地
松聲堂
（振替貯金口座四三五一）

エハガキ問屋

壹袋壹錢
價格五錢

登錄商標
梅素亭謹製

此名題洗粉は皆々様の御引立に依り益々盛大に相成難有仕合に奉存候然るに近來諸方に名題洗粉の摸造品澤山顔は れ候に付弊舗製造に芝居樽形の袋に登録商標を印し御座候間何卒御熟覽の上多少に不限御用向の程偏に奉希上候也

東京浅草區黒船町
梅素亭謹製
電話下谷二三四

登錄商標
ラクダ印白粉
製造元　東京根岸　坂田金時堂

(明治廿八年六月廿一日 第三種郵便物認可)　(毎月三回 一日・十日・二十日発行)　明治四十四年十四月十一日　第四百四號　(本號十二頁)　(一)

東京小間物化粧品商報

東京博覽會概觀

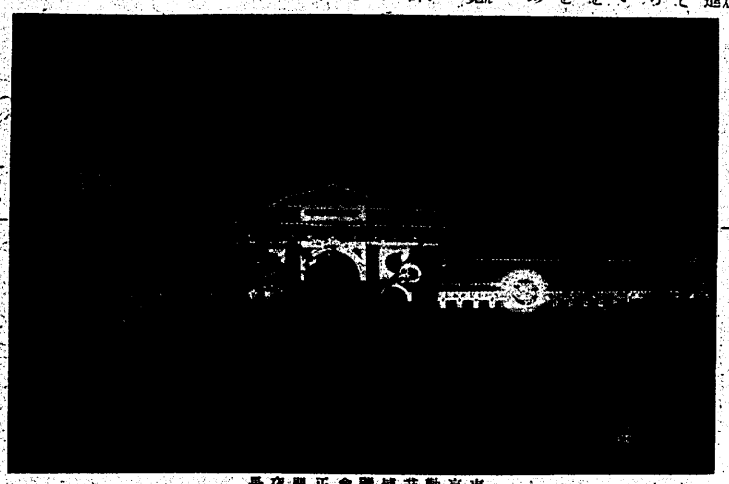
東京博覽會が全國の重望を荷ひつゝ開かれながら、惡罵嘲笑聲裡に日を送りつゝあるは、吾人の痛嘆して措かざる所なり、されと思へば、東京博覽會の出生は、東京に於ける生產業が、いかに發展したるか、はたいかに發展しつゝあるかを示さん爲めなるは、今更らしく喋々するまでもなきことなるが、さるにても戰捷國產業の發達は、之を內國物產博覽會となすも、而かも尙ほ容るゝこと能はざるものあらん、然るに第六回內國博覽會の延期は、たま〳〵東京博覽會の卵子たる共進會をして、殆んと內國博覽會に劣らざる規模に放いて、名のみ東京を冠して開かざるを得ざるに至らしめたり

されば、東京博覽會の今日あるは、固より當初の設計が幾變更せられたるによるものにして、當局者の及ばざる所、出品者の尙ほ未だ博覽會を解せざるものあるにより、重望は變して罵嘲となりし、や疑ふの餘地なからん、故に吾人は東京博覽會を以て全く完備したるものといふに躊躇せざるを得ず、而かも世人罵り嘲けるが如きは、少しく酷に失し、而して東京博覽會の由りて生れたる所以を解せざるものといはざるを得ず、

吾人をして東京博覽會を概觀したる所をいはしめよ、之を內國博覽會に比すれば、固より規模に於て勝れりとはいひ得ざれども、之を一府縣の共進會に比せば、恐らくは同日同年の談にあらずといふべきを思ふ、故に吾人は東京博覽會を以て、何處までも東京府の博覽會として、其の規模の大なること空前にして、陳列品の發達と、その陳列の意匠とに於て、確かに從來に比して大なる進歩の迹あることを信ずるものなり、かの粗造の結果たる雨漏の失態の如きは、擔當技師の責任を問ふべき價値は十分なるべきも、之を以て直ちに博覽會そのものゝ價値を問はんとするは、そも〳〵早計失當の見といはざるべからず、

開會は實に客月廿日なりき、爾來既に二旬を經たり、而して尙ほ未だ陳列裝飾に完からざる所あるは、當局者の怠慢と出品者の怠慢とを責むるに憚からざるも、之れが爲めにその規模と發達とを害するものなければなり、

吾人は更に進みて、吾人の觀たる東京博覽會の一斑を語り、而して陳列出品の批評を加ふべし、然れども、出陳全部に對して吾人の批評を加んことは、狹隘なる紙面の許す所にあらず、勢ひ小間物化粧品に對するものゝみたるを免るゝこと能はず、故に吾人の試みんとする批評は、我が東京小間物化粧品卸商組合員の聯合出陳にかゝる一區劃を中心として、かの東京小間物商同業組合の聯合出陳に及ぼし、他は出來得る限りは批評を加ふべきも、或は及ぶこと能はざるものあるなり、



東京勸業博覽會正門夜景

讀者諸君に謹告す

當商報は斯業界の機關となり、先達となりて、多年業界に盡す所あらんと期し、毎年來非常の擴張を斷行するとゝもに、配布數を增大したることは、諸君の既に諒知せらるゝ所なり、

然るに配布先調査の際、各位の商號、氏名を並せ調査せしも、誤りて商號のみのもの、氏名のみのものもありて、爲めに重複して發送しつゝあるものも往々これあるやにて、時々その旨の御報導に接することあるにより、尙ほ他にも此の如き重複なきを保し難きに付、此際右重複の配布を受けらるゝ方々は、至急その旨御通知あらんことを賞ふ、

右は發送簿整理上必要なるのみにはあらず、やがて各位の德義問題ともなるべきものなれば、至急御通報あらんことを切望するものなり

特別廣告

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は乍御手數書面中へ「東京小間物化粧品商報」紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記破成下候樣願上候

●東京博覽會紀念發賣●

本舗

寫眞撮影
定價表營業案內御申込次第無代進呈す
東京兩國柳橋角
電話下谷一二〇七
柳水館

實用新案
花リボン
名古屋市鉄砲町三丁目
森本本店
東京市横山町貳
森本支店

(電話浅花 一四七三番)　一壹ヶ年前金壹圓　一部人壹錢　日曜日休刊　發行所　東京化粧品卸商組合事務所

皮膚の營養と牛乳

●美貌劑

皮膚の營養に最も卓効あるは牛乳なり而も牛乳は水分の腐敗し易き缺點あり此缺點を除去したるものはレートなりレートは牛乳の主成有効分のみを含む故に皮膚の營養にはレートに及ぶなしレートは高貴なる香料を多量に含有す故にレートは使用後身心を爽快ならしむレートは最も進歩したる化粧劑の隨一故に之を用ひれば艶麗冰雪の肌となる蓋しレートは最新最良なる美貌劑也

●乳白レート

●化粧水

大瓶金五十錢●小瓶金三十錢

東京市日本橋區馬喰町一丁目

發賣元　平尾贊平

大阪市東區南久寶寺町二丁目

同　平尾贊平店

●各地和洋小間物化粧品并に貴藥店にあり

宮内省御買上榮ヲ賜フ

東京　大阪　平尾贊平

高等純白

メリー洗粉

本品は米國最新式の洗粉にして專ら皮膚を美ならしむべき原料を以て製造したる品にして芳香は頗る永く離れず

二十世紀の婦人合壞の費に最も適當なり

東京牛込
山本玉川堂

關西代理店
大阪　藤森源之助

安藤井筒堂

高評石鹸

化粧用
純白浮き石鹸

定價
大壹個　金拾參錢
小壹個　金七錢五厘
二個續き　金貳拾錢

製造所　英國ホルトサンライト市
日本特約店　レバー兄弟商會
小林富次郎

ライオン館休憩所開館

（入場者には見本品を洩なく呈上致候）

四月一日より開館

東京勸業博覽會不忍池畔

休憩御隨意（入場無料）

仕候間博覽會御觀覽の途次是非御來館の程奉待入候

化粧室洗面處電話室の設備あり殊に香水の噴水器は博覽會開會式當日宮殿下の御休憩所へも供へしものにして博覽會中全く比類なき一大呼物にして花香紛々として館内に滿ち其爽快云はんかなし其他英國ロンドンより購入せるライオンは稀有の大獅子にして教育上多大の參考となるべし内外新の化粧品を備へ置候間御需により特に廉價を以て販賣致候

ライオン歯磨發賣元　東京神田柳原川岸

ライオン館休憩所

支舗⊙大阪東區博勞町○清國⊙天津日租界⊙同漢口河街○同○上海佛租界　小林富次郎商店

拜啓各位愈々御盛商奉賀候每々御厚情御引立ヲ蒙リ難有奉深謝候偖鹸家製造花王石鹸ノ儀昨年以來原料騰貴ノ一方ニテ困却致居候得共幸ニシテ近來販路非常ニ擴張致候ニ付可相成ハ此際從前ノ價格ヲ以テ辛抱致シ平素ノ御愛顧ニ酬ヒ度キ存念ニ有之候處何分ニモ其後原料無限ノ騰貴ニテ花王石鹸ノ如キ品質完全ナル者ハ到底從來ノ價格ニテハ維持難致候ニ付萬不得止來ル四月二十日ヨリ花王石鹸壹打ニ付金五錢宛値上ゲ仕候間不惡御承知被下度候　尚品質ノ儀ニ付テハ層一層注意精選仕候間何卒御洞察之上不相變御盡力御販賣ニ預リ度此段伏テ奉懇願候

明治四十年四月

東京馬喰町二丁目
花王石鹸本舗　長瀨富郎

麝香石鹸

神戸鳴行社
特電一五二
代理店　小林ライオン店

日本政府登錄商標

發賣元　東京市日本橋區橋町四丁目　山田篤
電話浪花七三

フジムスク石鹸

騎兵オイル

開花香油

廣告

◉御園化粧品特別販賣店

御園白粉本舗にては各地にその特別販賣店を設けます〳〵拡張の方法を講ずる由なるが既特別販賣店は御園白粉の販賣に關し責任を以てその販額を定めこれが販賣の責に任ずるものにして一方に賣盡すべき責任を負ふとゝもに一方に於ては原價の割引歩合が他に比して有利なる條件あるものなれば狀況によりては之れが特別販賣店たるが利益なるべしといへり詳細の規定は日本橋區橋町四丁目なる丸見屋商店に照會せらるれば明かなり、

◉ビューテーオイルの好評

日本橋區蠣殻町二丁目なる安藤井筒堂の發賣にかゝる毛髪用煉香油ビューテーオイルは舶來のネリプリアンに優るとも劣ることなしとの評判にて吾人がその新發賣を報導して以来未だ月餘に充たざるに世人は既にビューテーオイルの眞價を認知し香油の王と稱賛し發賣店にても新製品のとなればと思ひ居りしに製造に遂はるゝの盛況を來たし目下その供給の不足せんことを憂慮する程なるが規模の大なることゝてまさかに需要者に不便を感せしむるが如きことはなかるべきわざるにても同品のかゝる好評を博し盛況を來したるも一にその品質が純良なる植物性油のみなれば毛髪の爲めに多大の益々となること、一にはその形體が固結して而かも之を用ひるに容易に溶解して水の如くなり使用の便と携帯の便とに兼ねて衛生の意匠が斬新にして美麗なるにも由るものならんか、

◉無鉛白粉羽衣の發賣

東京市麻布區三丁目なる丸八巻八右衛門商店にては今回新たに發賣せられし羽衣は現下の市場に盛み急多の白粉に就て研究の結果に基しての上のことのみに鉛點なく且つ[illegible]

◉ムスク香水紀念發賣の賣切

日本橋區本石町四丁目なる松澤常吉商店にては東京博覽會の開催紀念として最近その發賣にかゝるムスク香水の景品付發賣を試みられしに同品の實質眞價既に世に定まれる今日のことゝて日ならずして豫定の梱數を賣盡し今や各地の注文に應ずること能はずなりし由なるが各特約店にて多大の買締めもありたれば一日も早くその特約店に向ひて注文せらるゝが利益なるべくいつもなれば同店の發賣が日ならずして賣り盡さるゝ盛況を見るはまた以て同店の信用と商品とをして一層の光輝を放たしむるものといふべし、

◉ホーサン石鹸の紀念發賣

これも松澤常吉商店の發賣品として世に知られ公評あるホーサン石鹸なるが今回發賣滿三週年を紀念し祝意を表する爲めに日光遊覽券を景品として發賣せられたるが右は同券を所持するものは抽籤により五月十日無料にて日光を遊覽し得らるゝものゝ由なればこれも日ならずして賣切となるべきか

◉花王石鹸の値上

純良石鹸にして價格の最も低廉なるを以て好評專らなる花王石鹸も各種の原料の高騰したる今日從來の價格を以てしては到底引き合ふべくもなく賣價に騰貴を重ねたる今日まで忍びに忍びて世人の便益を圖り居りしがかくては爾後の目途立たざればとて已むを得ず今回その價格を引き上げたりといふがそれにしても尚ほ之をその品質に比すれば最低價の石鹸にして實用に適し經濟を覺ねたるものといふの外なし、

◉花リボンの發賣

日本橋區横山町なる森本支店にて今回實用新製の逸品を受けたる新製リボンを發賣す。

るに至り之を花リボンと稱し從來のリボンには見るべからざる特長を有し各種の使用に適したる新案の製作にかゝるものなりといへば好評を博してリボン界に覇を稱するに至らんこと火を睹るよりも明かなるものあるべきか吾人は小間物業界が化粧品業界に比して進歩の迹遅々たるものありといへる世論に對し此の如き進歩したる製品を見ることを喜ぶとゝもに同店が常に新案に注意せらるゝことの多きを感謝して已まざるものなり、

◉パスター石鹸實地製販

日本橋區横山町なる脇田盛眞堂の發賣にかゝるパスター石鹸は品質に於て香氣に於て世既に定評のあるものなるが尚ほ同店にてはその眞價實質を世人に示さんとて今回の博覽會を機とし第二會場なる機械館内に於てパスター石鹸製造機械を据へ之を運轉して同石鹸を製造し直ちに需要者の購求に應じつゝあるにも見る人いづれもその品質の精良にして芳香の馥郁たる眞の分析純石鹸なるより爽快を覺ゆる石鹸なりとて好評の理に賞れ行く由なれば博覽會見物の方々は第二會場に入りてこのパスター石鹸製造の實況を見務すが如き愚をなすべからず

◉星美人香水の發賣

日本橋十軒店なる中岡太洋堂より發賣したる星美人香水は舶來品にも優りたる最良品として大に抱負を有して發賣したるものゝ由なるが芳香のほれ〴〵する上にその芳香が永く保ちて發散消滅せざることかの一濯一遇を實際に見得べき優良品なりといへば定めて貴人の愛用を受くること大なるものあるべきか、

◉ウヅラ石鹸の盛況

日本橋區横山町なる近磯商店より發賣のウヅラ石鹸は既に世上に定評ある所なるが向上に怠りなき同店のこゝにその廣告を盛

舶來香水
舶來石鹸
其他化粧品各種
右新荷澤山着仕候間不相變御用
向之程奉願上候
東京馬喰町
長瀬富郎商店

にしその品質の歩一歩精製せらるゝより今や昨日まで新製品と思ひしものが既に多年市場に上りしものゝ如く世人の知らぬものなき狀態となり日々にその製造力を増大するばかりなりといふ、

◉辨天館とキレー水

不忍池畔に富士山形の屋上に四方より八方より見ても知らるゝキレー水進呈の大字は神田區花房町なる山崎帝國堂がその製品たる化粧水キレー水を辨天館に休憩する人々に對し一本づゝ無代贈呈することを廣告したるものなるがキレー水が化粧水としての眞價は多年の實驗によりて世上に定評あることゝて吾人が今更新製品らしく贅筆を弄するまでもなければ今はた辨天館に休憩すればキレー水を貰ひ受けらるゝことを報導するに止むべし

◉日の丸齒磨の發展

日本橋通三丁目なる丸善株式會社洋品部の發賣にかゝる日の丸齒磨は久しき以前より世上に傳評せられしが中頃に至りて力を入れざりし爲め近來世人に忘られしが如き感ありしにあらざるしるその品質効用固より善良のものなれば今後に於ても歓迎せらるべきものにて先般來また〳〵舊時の全盛時代に立ち歸らんとしつゝあるより同店にても大に發展を試みんとてその製造にも販賣にも力を盡して丸善の齒磨たるに背かざるものを世人に供給せんことを期しつゝありといへり、

組合錄事

◉東京藥種貿易商報一週年祝賀會

東京藥種貿易商組合の機關たる同商報にてはその發刊以來本月を以て一週年に達したりとてそが祝賀會を上野櫻賞なる常盤華堂に於て開かれたり當日午後三時來賓並に組合員一堂に集し記念の撮影をなし終つて[illegible]

雜報

○四月九日　東京商業會議所より左の通知ありたり

今般露國オデッサ市藥品、化粧品、販賣店セガール合資商會に於て本邦製造に係る藥品、化粧品の直輸入致度に就て確實なる商店と直接交渉致候樣致度旨同帝國領事より外務省通商局長へ申出候に付ては本邦製造に係る藥品並化粧用品等の直輸入致度に付確實なる商店を紹介せられ度旨同帝國領事館へ願出候趣に候處右商會の資本金は六十萬留にして同國各地に支店を有し確實なる商會なるを以て直取引致候ても差支無之ものと認めらるゝにより右取引希望者有之候はゝ直接同商會と交渉致候樣致度旨同商會の依頼狀譯文相添へ今般同領事より申越有之候條右譯文並に及御送附候間仔細右にて御承知の上可然御取計相成度此段申進候也

明治四十年三月十一日

外務省通商局長　石井菊次郎

東京商業會議所會頭殿

一在オデッサ、セガール合資商會より本邦と直取引を求むる依頼狀

拝啓陳ば當商會は是迄手廣く藥品及化粧品等の販賣を取扱居候處今般貴邦製造に係る藥品依的兒油其他同商賣に必要なる諸物品を直輸入致度候に就ては貴邦に於て確實なる商店と直取引を開始致度候間御紹介被成下度尚ほ當商會は全國各地に連絡を有し居候故販路擴張上には特別の便宜を有し且つ該品の需用は極めて饒多にして露國市場の相場は他歐洲諸國の相場よりは概して高價なるを以て貴邦商業家の爲めには有利の事業と存せられ候此段御依頼旁々申添候敬具

千九百七年一月廿八日

J. Segal & Co.

gavannoya str
Odessa, Russia.

雜報

◉清國商標登錄出願數

清國商標規則は曩に各國公使の異議あり爲實施する能はず爾來農工商部に於て再四之を改訂するも未だ各國の承認する所とならず隨て改正規則の公布は尚ほ數月の後なるべきか斯く該問題の解決容易ならざるにも拘らず商標登錄局設置以來上海局に於て受付し各國よりの商標出願數は昨年六月末日迄に既に七千六百餘件（內一千四百三件は昨年上半期）に達したることは同七月中報告せしが更に七月より十二月末日迄の分を査するに五百六十二件あり月份區別をなせば

七月	二百八十七件	八月	四十五件
九月	八十件	十月	六十件
十一月	百四十四件	十二月	二十件

之に前掲上半期の一千四百〇三件を加算したるときは昨年の出願總數は一千九百六十五件なり更に又本年一月より二月末日迄に出願せし分は

一月	百八十一件	二月	三十五件

三月の出願數は未だ詳細を知るを得ざるも二百件以上なることは事實にして此等出願せる商標の大部分は獨米諸國英國は依然最大多數を占め郵船入港國より多少の出願を見ることなくは獨逸伊太利等なり日本商標に至て近來至て出願少く當局者も之を怪み[illegible]

務省通商局長へ申出候に付ては本邦製造に係る藥品並化粧用品等の直輸入致度に付確實なる商店を紹介せられ度旨同帝國領事館へ願出候趣に候處右商會の資本金は六十萬留にして同國各地に支店を有し確實なる商會なるを以て直取引致候ても差支無之ものと認めらるゝにより右取引希望者有之候はゝ直接同商會と交渉致候樣致度旨同商會の依頼狀譯文相添へ今般同領事より申越有之候條右譯文並に及御送附候間仔細右にて御承知の上可然御取計相成度此段申進候也

明治四十年三月十一日

外務省通商局長　石井菊次郎

東京商業會議所會頭殿

一在オデッサ、セガール合資商會より本邦と直取引を求むる依頼狀

拝啓陳ば當商會は是迄手廣く藥品及化粧品等の販賣を取扱居候處今般貴邦製造に係る藥品依的兒油其他同商賣に必要なる諸物品を直輸入致度候に就ては貴邦に於て確實なる商店と直取引を開始致度候間御紹介被成下度尚ほ當商會は全國各地に連絡を有し居候故販路擴張上には特別の便宜を有し且つ該品の需用は極めて饒多にして露國市場の相場は他歐洲諸國の相場よりは概して高價なるを以て貴邦商業家の爲めには有利の事業と存せられ候此段御依頼旁々申添候敬具

千九百七年一月廿八日

J. Segal & Co.

gavannoya str
Odessa, Russia.

トラムスク石鹸

高尚なる芳香を多量に含みて精神に爽快の感を與へしめ使用者の高評を博しつゝある石鹸なり

製法完全にして衛生に適し一度本品を使用する人の永く忘るゝ能はざる非凡の特質を有する石鹸なり

賣發元　東京浅井支店

●香水界の大革命

舶來香水に「まさる」

日本政府（ニツケル口金付懐中用金形）

登録商標

星美人香水

（星顔印）定價（大瓶）（登圓）（中瓶）五拾錢

ニツケル口金付懐中用金貳拾五錢

●本品は優雅なる新發見の香料高貴なる（麝香）愛すべき（スミレ）美しき（白ばら）の香料を組織的配合に依て馥郁たる香氣を發酵せしめたり且つ（其芳香を永く保つ）故に頗る高評なり

發賣元　東京市日本橋本石町十軒店九番地　中岡太洋堂

賣捌大総神内南（順はろい）

横馬橋小鳥横三赤
山喉　山
町石喉　崎
町町　町
二三四川町二町坂

泰武田花花協愛東
生樂王　永
原井七堂堂田堂條

小後馬卵廣横馬橋
傳　山
馬塵喉　町　圓町
上　町
一一町原二三町四

山佐愛小淺柳大山
海々國　和
堂木堂林田下屋區

馬神通人通横馬根
田　津八
喉久　形　山喉
右衛　圓
町衛　町　町町富　坦
門　町
一町町通町一三町

平比白廣清近酒坂
智
尾岡川田見源井田

●新東髮前髮じん

ヘヤロール

REGISTERED TRADE MARK

ヘヤタイ　切り髪の手數を省きて頭く見せんがため髮の常髮元結なり

賣捌所　各論髮者小間物屋

定價　正貳錢

東京市日本橋區通四丁目　丸見屋商店

丸善製　日の丸齒磨

本品に袋入函入硝子器入等

齒磨は藥にあらざれば齒牙の病を決して醫する能はず併し乍ら日の丸齒磨を常に使用し給ふ時は齒牙の病の何たるを知り給ふ事なかるべし

御注文の御方は左の各店に於て御購求あらんことを乞ふ

特約販賣店

日本橋區横山町二丁目　脇田盛眞堂
同　馬喰町三丁目　田中花王堂
同　横山町三丁目　柳下藤五郎
同　通鹽町　大和屋小兵衛
同　橋町四丁目　丸見屋善兵衛
同　横山町二丁目　近源商店
京橋區銀座一丁目　佐々木玄兵衛
日本橋區通鹽町　清水八右衛門

發賣元　東京日本橋區通三丁目　丸善株式會社　洋物卸店

平谷合資會社發賣品目錄

扇子各種　和洋石鹸　石鹸入　和洋手帳
雜記習字帖　鉛筆各種　石鹸入　學校印紙石盤
石筆各種　學校印　白墨　石盤
石盤拭　各色インキ類　水彩繪具　ペン先
ペン軸　木炭　洋燈具　算盤
齒ブラシ狀袋類　手繪拭包　定木類

尚商品目錄御入用之御方は郵稅金貳錢御送附を乞ふ

金庫齒磨發賣本舗　東京日本橋區堀江町二丁目五番地　平谷合資會社（電話浪花一千五百〇八番）

本舗　井手瑞香堂

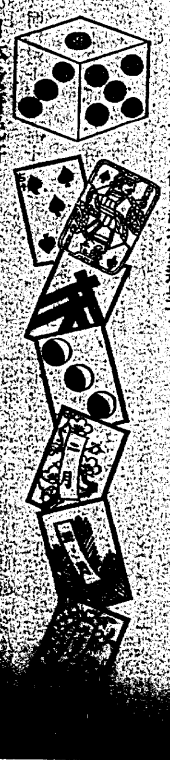
白ゆぼは東京朝日、萬朝報、其他全國諸新聞に記載せられたる通り舶來品及本邦四十四種に付内務省衛生試驗所に於て第一位に推薦せられたる最優等品にして白粉とせられたる白ゆぼは東都梨園の花柳芝蘭梅幸、高麗藏、羽左衛門、路丈の常に賞用せらる

塩

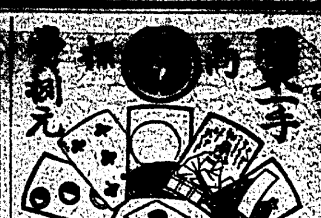
製藥瓶　投藥瓶　清酒瓶　洋酒瓶
香油瓶　化粧品瓶　牛乳瓶
正宗瓶　標本瓶　藥局瓶　共口瓶　鑛泉瓶　器械瓶
墨瓶　丸藥瓶　膏藥瓶　賣藥瓶　小瓶　菓子瓶
其他卸注文次第　硝子管　コルク　ラムネ瓶　療器　インキ瓶　類瓶
定價表無代進呈す　東京日本橋本石町二丁目三番地　貯金口座第七壹壹壹番

◉かるたの御仕入は誠意確實なる販賣元と御取引あれば精良品を廉價に御買入ゝ出來ます詳細直接表は御申越次第送呈す

六高木六太郎



日本政府免許　ある九商屋　東京人形町通新和泉町二番地　上方屋



歐米巡遊（その一）

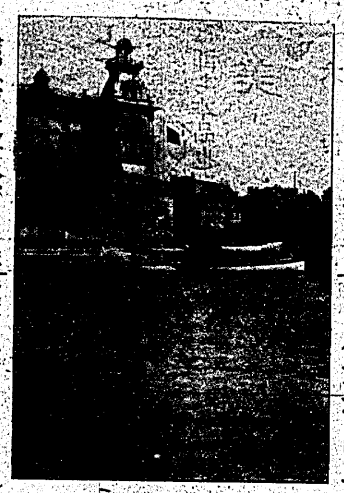
本組合理事 佐々木玄兵衛君談

瑞西

瑞西といふ國は、何人でも知つて居るやうに、一方に於ては小機械の工業が發達して居て、時計とか織物とかいふやうなものが、世界の市場に迎へられて居ることと、瑞西といふ國家そのものゝ風景が絶佳であることゝが、歐洲の強大國間に介在しながら、安全に保持せられ、その國旗を樹立して居ることの出來る原因となつて居る、言ひ換へると、國が富んで、國民が勤勉であるのが、瑞西をして今日あらしめた次第であります。

かくの小機械の工業が發達して居ること、風景の絶佳であることとが、瑞西の立國の基礎となつて居ますが、その小機械の工業に就ては、大抵の人が既に知悉せらるゝ所であつて、且つ現に多くの人々は、工業製品を使用しつゝあるのですから、別に縷述はしませんで、第二の理由たる風景の絶佳なることに就ていさゝか私が實地見聞したことを申しませう。

瑞西の風景といふものは、一方からいひますと、アルプスの風景であります。世界に於て西藏を除いた外に、瑞西ほど高い地域に國して居るものはありません、そして歐洲各國人を始めとして、米國人などの避暑地といつても大過はない位です、瑞西といふ國は、全國すべてが山と谷とから成り立つて居て、何處も絶佳や、何處も見るに足らぬといふやうに、その風景を指摘するひとが出來ません、即ち美しい所としで佳らざるなしといふやうな有樣で、同じく世界から風景絶佳の稱を與へられて居る日本と比べますと、同じ山の景色でも、アルプス山脈に在りますから、壯大なことはいふまでもありますが、それに一方に高い山が聳へて居れば、一方には深い谷が横はつて、その谷間に大きな湖水があるので、函嶺の湖水とか、日光の中禪寺湖とかいふやうな絶景の、極めて大なる規模を有して、何處もでも大陸的で、壯大なことは言語に絶するといつても、甚だしき誇張ではありません、そしてその湖水の畔には、必ず立派な町があつて、旅館等の備はつて居て、多く集つて來る旅客などに對しても、十分の便宜を與ふるだけの設備があつて、何一つ不自由をせずに濟むのです、



ゼノア湖口と貨物モーターボート（佐々木玄兵衛君撮影）

かゝる山水の風景に富んで、そして絶佳といはるゝ點は、たしかに日本のそれに酷似して居ますが、併し亦、日本と全く反對な風景であるといはねばなりません、何故ならば、日本の風景は絶佳で、そして山水の美に富んで居る、併しその風景たるや、山水たるやは、極めて小規模なものでゝ、箱庭的の感を免るゝことが出來ません、即ち何處までも島國的風景といふことを辭することは出來ぬのに反して、瑞西の風景は、その風景に於て、山水に於て豪壯な氣が滿ちて居て、何處までも大陸的な大規模なものばかりです、

此の如く瑞西の風景山水の時に富んで居るのを、各處に就て一一説明することは、短期間の旅行者の全て得る所ではありませんのは、島國的景色が何處も同じやうなものであり、そして瑞西の天然的風光も本邦風光と同じ

高等煉香油

●長各宮殿下御用達 巴里席 ハートブロス會社製造 輸入元 東京 高橋

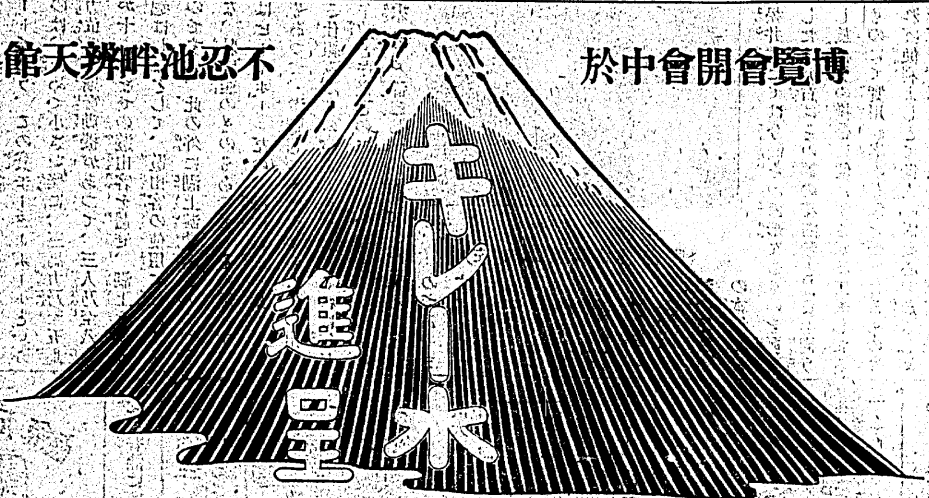
●チェリー・ポマード

●毛髮を艶美ならしめ最も愛すべき花香を出す（定價拾錢）

神戸 駿岡屋 田中花王堂 大丸屋 柳下商店 佐々木支店 森庄助商店

博覽會開會中於

不忍池畔辨天館



●新意匠共口びん美麗罐入及ボール筒入發賣

▲原料及香料ペーパ封緘外装總て（ハイカラ的）高等キレー水也

壹箱三本美麗紙函入壹梱廿打入とす

壹本定價罐入は廿五錢紙函圓筒入凡廿錢とす

特約希望者は至急御申込被下度此際特に御相談可仕候

從來販賣のキレー水は各位の御愛顧と需用者諸彦の御愛用とに依り益販路擴張仕候得共販賣者諸君より餘り廉價に過ぎ利益少なしとの御注意も有之候に付今回新式ハイカラ的改良品を發賣仕り請賣者の利益を增加せんと奉存候

東洋化粧水の大王として世に許され海外輸出も漸次盛大に趣きつゝあるキレー水の實物を希望者に進呈し其効力と經濟と優美とを夫れの人々に紹介せん爲め辨天館に於て博覽會中定價七錢のもの一本宛を進呈仕り候

辨天館

滋養に富む茶菓子及キレー水定價七錢のを一瓶を近日呈仕り候（但茶代共一名拾錢）

不忍池畔東側

色白く櫻花の艶を出し、きめ細かに羽二重の肌となり、おしろい下とし、おしろいのノリよく鉛毒を防ぎ芳香馥郁蘭麝衣袂に薫す若し夫れ其一びんを試さばキレー水の美價を總寡するの念禁じ難からん

發賣元 東京神田花房町 山崎帝國堂謹製

新發賣
無鉛
リー白粉
本品ハ煉ハ粉ノ三種アリ
東京麻山町
發賣元 天野源七

ブーケムスク香水
東京 亀王堂

新形聯合發賣
實用新案登録
第四五一二號
敷島たばとめ
此の敷島たばとめは從來のたばとめとは其趣きを異にし後れ毛を留めて風さえ裏面に付着せる櫛齒によりて毛髮に緊着し位置整然動くことなし高尚にて且つ優美實用を兼ねたるは即ち本品也
製造元 東京 發賣元 進美堂（いろは順）
伊勢幸
近藤惣
伊藤
源
水江前池
野川川德
島淺丸西
村井善宮
森三万大
本善新伊

網レース
飾テープ
弊店京門ノ釦類ヲ直輸入スル序ニ本品ヲ搗ク海外ニ等閑シテ其最モ格安ナル物ヲ仕入數ヲ既ニ現品到着仕候間陳列御注文願上候
日本橋區馬喰町二丁目
伊藤釦店
電話花一〇九八
振替貯金口座四五貳參

私の家屋敷した二二の蔵のことを申しまして、他はそれに出て擔知せられんことを希望するに止めて置きませう、
丁度私が旅行をしました路は、白耳義から獨逸の西南部を通過して瑞西に入つたのですから、瑞西といつても、最も獨逸の方に近寄つた土地で、アルプスの分水嶺から、歐洲大陸の中心に向つた處の邊に當つて居ります、
瑞西の名所巡りをする第一の入口ともいふべきは、ヅーリッシですが、名所たる山水の絶景に入る處だけに、土地も左程高くなく、氣候も赤平原なる歐洲諸國と大差のない處です、私が此處へ參りましたのは七月中頃の極暑でありましたから、瑞西見物のシイズンには、最好の時期でした、

ヅーリッシ

ヅーリッシといふ處は、佛國へ行くにも、モンブロンを經て伊太利のミランに出づるにも、獨逸に出るにも、必ず通過する四通八達の集中點になつて居る、極めて便宜な土地である代りに、別にしたるが右はその都の花白粉と品質を同うし旅行筆の携帯に便にする爲め工夫したるものにて實用新案の登録を受けたるものなれば便利よしとして世人の需要心を起さしめ發賣の日淺きにも拘はらず既に盛況に向ひてなかなかの賣行なりといふ

●チエリーポマードの發賣

日本橋區本町三丁目なる高橋初次郎商店では今回佛國巴里なるハートブロス會社の製造にかゝるチエリーポマードを發賣せられ、其の香氣の高尚なるその品質の良なるこの上なしとの評判なり

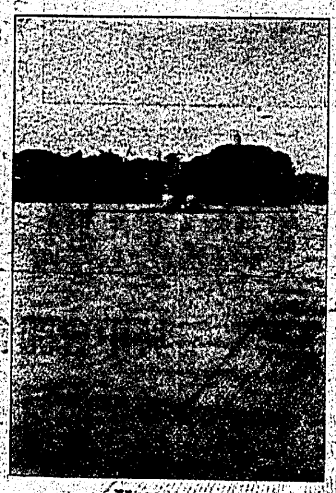
●固形都の花白粉の發賣

都の花白粉の本舗たる佐々木玄兵衛君は今回その固形なるものを發賣せられ、其の香氣の高尚なるこの上なしとの評判なり

（瑞西の話 つゞき）

ヅーリッシ

ヅーリッシ湖は廣さ日本の琵琶湖の十倍位ありまして、他の三方は高い山で、その山の中腹に、ヅーリッシ湖の水が清みきつて居る處なことは、よく函嶺の湖水に似て居ります、
此の湖水の上での樂みは、まづ第一に遊泳、第二が貸ボート、第三が貸モーターボートでせう、この貸モーターボートといふのは、極めて小さい艇に、三馬力乃至五馬力位の瓦斯發動機があつて、三人乃至八人か十人位までの遊山客を載せ、湖上を乗り廻はしなとして、遊山客の使用に任かすものですが、此の外に湖上遊覽船といふやうな、特別製のものもあつて、その船の中にはビヤホールだの、冷肉料理の食堂などもあつて、旅客しつゝ飲食することの出來る仕組みのものがありますが、これは毎日午前と午後との二回づゝ、幾百人かづゝの乗客を滿載して、湖上を巡廻して居るのであります、



定價大瓶金廿錢小瓶金十錢（特製金五十錢）
品質明瞭
ドクトル 緒方正清先生
ドクトル 山崎鬱三郎先生
ドクトル 山本宗一先生
工學士 藤井恒久先生
東京高等學校
衛生香油 るりかつら
○此の香油には厭ふべき遊離の酸なし
代理店 東京馬喰町三丁目 藤飯商店
田中花王堂

新着有廣告
バンドリン（一打一付金一圓二十錢 口上金壹錢）
（水チック毛髮ぜせ直し用）チック
コスメチック（一打一付金三十錢）
及ヒゲチック、ライムクリーム、ポマード
其他香水石鹸白粉新クリ髮入膏利髮膏仕候堂薬品目錄御申越次第呈す
各種石鹸製造化粧品御問屋
東京馬喰町三丁目
田中花王堂

鶴香石鹸
印鳥駝
本品は盛夏の時期に於て使用すれば肌膚を爽快にし汗疹を防ぎ且つ美しく仕上げる効能あり
價格は低廉にして使用に便利なる位なれば一度御試賞あらん
大形三個入小形壹打入
東京馬喰町三丁目
田中花王堂
發賣元

東京小間物化粧品同業組合連合發賣

千歳元結
專賣
東京市青山
千歳元結本舗
三河屋勇三郎
電話新二二一〇番
電報番號

CAMEL
MUSK
廉低格價
保永香
(發賣元)
衛兵太上井
MUSK

工業國に於ける住宅の

程なら、是れ畫じ西洋建築が有する誠を色
との釣合上、自ら然るものとす（之に依り
て畫人は建築家則加人が色彩の配置に於
て、強き畫趣を眺邊の光景より自ら感得せ
と知らん）、

（ポーチ）「ポーチ」は玄關前

凱旋紀念五
進歩銀

市内特約店
丸見屋商店
平尾賛平
田中吉兵衛
仲條次郎

厦門(在厦門領事館報告)石鹸の商況

厦門に於て最も優勢を占ひる石鹸は、英國山打威利公司の製造に係る老丸石鹸と米國紹昌公司製の四方石鹸にして、前者の輸入年額は約一萬打、後者の輸入年額は約一千五百箱(一箱百四十個入)なり、而して本邦製の輸入年額は約二千打に止まる現況なるを以て、當市場に於ける本邦製石鹸の發達は、未だ十分なりといふを得ざるなり、從來當港と香港との商業關係上、前顯英米兩國品は己に久しく輸入せられて、當地方人は其使用に慣れ居るに反し、本邦製は輸入後年を閲するに長からざるに由り、英米兩國品との競爭上困難少なからざるは已むを得ざるなり、只本邦品は、模樣美にして價額低廉なるに由り、生活程度高からざる地方人の歓迎を受けつゝあるなり、然れども本邦品は、使用期短く、日に晒せば白色變の如きものを生じ、凝固して使用に不便なる缺點あるに反し、英米品は、香氣の好くして使用期長き上、價格割合に高貴ならざる爲め、厦門市人は、本邦品を捨てゝ英米品を取る所以なり、而して本邦品改良の二方法として、當地販賣者の語る所に據るに、當地方人は、久しく英米品に慣れ、英米の文字あるものを上等品と思料する風あるを以て、本邦品も之に模擬し、其文字も總て英文に爲すことは、差當り實行きを好くする一方法なるべしと說けり、今左に當地に於ける石鹸の價格を掲げんと、即ち

本邦品(價格は當地方に於ける石鹸の卸値なり)

野川商標硯(一打)	三〇	桂花標硯(一打)	四八
四角硯(同)	三六	蘭花標硯上(同)	二六〇
郵形(同)	四六	同下(同)	二三
牡丹標硯上(同)	三六〇	菊花標硯上(同)	一四〇
同中(同)	三	同中(同)	八〇
同下(同)	三	同下(同)	三
鶴食標硯(同)	八〇	小梅桂硯(同)	四〇
同小(同)	五〇	水球硯(同)	六
梅桂硯大硯(同)	三	東牡丹硯(同)	三六
老鶴硯(同)	四八	葡萄標硯(同)	三〇
同(鶴食區同)	三		

元祖 釜屋艾ぬいはり問屋

登録商標

釜屋艾 ぬい針問屋

東京小網町三丁目 九世富士治左衛門

電話浪花二二二一 振替口座四千百五十

登録

新發明 あめ姫 本舗 東京大橋馬町二丁目 汐見盛榮堂製

化粧品問屋 富士屋 商標 めぐし本舗 汐見儀兵衛

(電話浪花二千百十八番)

スミレ香入 菊王白粉

本品衛生試驗所ニ於テ無鉛毒ヲ明ニ得タリ芳香馥郁トシテ白粉界ニ於ケル逸品ナリ

發賣元 電話浪花二九一〇番 東京通塩町 振替口座三九八番 白川菊王堂

内務省無害證明 ジヤキクラブ水白粉 自筒入 好評々々

齒ブラシ 卸商 東京神田橋本町 岔井號

乃木ムスク石鹸

製造本舗 東京 西條 牛込拂方町 電話番六七七

◉乃木ムスク石鹸は其の品質の善良なると芳香の最も佳良なる點に於て大いに好評を博せり

ウシ印 定價 大 廿五 中 廿 小 十八 化粧用 ク(七錢) 發賣元 大阪 東京 松井號

◎當印コロン「アリーム」

凱旋紀念五二共進會ニ於テ有功銀牌ヲ受領ス

敷島ムスク石鹸

製造所 東京市京橋區新富町七丁目 相馬帝國社 電話新橋八九七

ブーケムスクオイル(香油) 東京 亀王堂

登録商標 五二會品評會功勞銅牌

THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE

製造者 トレオワウ子確白乳閉發錫 いろしお禮美壽

▲壽美禮おしろい

◉壽美禮水おしろい

●ヴワイオレット水製

●鍋蓋附乳白磁子罐入

◎すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成綿體と之れに歐米に於て專ら流行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も間然する所なく能く顏膚を艶美ならしめ天然の麗質を害ふ事なく殊に高雅なる芳香は馥郁として長時間保續するの性あるが故に宴會祝席等雜踏の場所に臨みて衛生上有効の逸品なり

◎壽美禮あらひ粉は肌膚に特効ある原料を選びて精製せしものなれば常に用ひて汚垢を落し總てを艶麗ならしめ又洗髮用には髮のねばりを去り油あか等を生ぜず殊に物を漂白する性を有するが故に半襟、ハンカチーフ等の洗濯には卓効あり使用量は普通洗粉の半量にて足れり水又は温湯に溶し或はぬかに混じ入浴の際用ゆるも最も妙なり

登録 SUMIRE WASHING POWDER

粉ひらあ禮美壽

◉西洋洗濯劑壽美禮あらひ粉◉

美顏料並に毛髮用 日ノ出クリーム

義臺灣滿韓地方より小包引替郵便を以て御注文の各位は必ず小包料奉願丈け前金を以て御送附被下度上候

製造本舗 東京市東兩國元町(兩國橋際)

伊勢吉壽美禮堂謹

東京特約大販賣(順はろい)店

日本橋區本石町 井上太兵衛
同區通鑑町 堀井長兵衛
同横山町一丁目 亀屋忠兵衛
同久右衛門町 萬屋金五郎
同馬喰町三丁目 田中花王堂
同馬喰町三丁目 武井龍三
同横山町二丁目 京橋區二丁目 佐々
日本橋區馬喰町一 三河
同横山町二丁目 山田篤三郎
同横山町三丁目 柳下藤五郎
同區通鑑町 大和屋
同橋町四丁目 丸善
同橋町三丁目 淺井
同横山町一丁目 近江屋
同久右衛門町二丁目 安藤
同馬喰町二丁目 平尾
同橋山町一丁目 平尾
同橋山町一丁目 平尾
同橋山町三丁目 平尾

關西代理店 大阪博勞町二丁目 小林

京都市寺町通松原上ル 長岡清助
名古屋市本町七 鄰屋正七
名古屋市西區町 大
名古屋市本町 大

此他販賣所は全國各地小間物店化粧品店等にあり

本舗 大阪堺筋北二入ル佐野屋橋町 商號 松井號 (電話東二四七二番)

支店 東京市神田區橋本町壹丁目 (電話浅花三五二〇番)

特約販賣店 (いろは順)

日本橋區新堀町 富岡
同 時政通四丁目 同 大木
同 時政久金貴門町 同 大野
日本橋柳山町二 同 脇田
同 馬喰町三 同 花王堂
同 馬喰町三 武井
同 横山町 大和屋
同 横山町 柳田
同 横山町一 丸見屋
同 横山町一 前川
日本橋馬喰町四 天浅
京橋區一 木井
同 馬喰町一 佐々
同 横山町一 三河屋
森平本尾

かほりよきえやさい

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種の製方なれば品質良好にして最部たる芳香を有し能身軀を潤ひ實に艶美の肌へなしむ

東京 本町 三番 電話 本局 特一一三 四一二 五七

登録商標 あり香浪 東京 山田製

本店 東京市下谷區上野町二丁目 西田嘉兵衛 (電話下谷三三五七三番)

糸組細問屋 商號 糸半 東京市日本橋區横山町二丁目 西田支店 (電話浅花千三百七十九番)

裂地革類 袋物問屋 特別製造

○紙幣入類
○銀貨入類
○烟草入類
○千代田袋類
○御守巾着類
○金具付帶〆

流行意匠品各種

其の他袋物一式

右各種大勉強仕候間多少共御用命願上候

但し前金を要せず荷着の事

東京市横山町一丁目十四番地

製造元 中庄 杉谷庄兵衛

(電話浅花(二千〇四拾壹番) 電話スキヤ)

尚遠隔地御得意様御便利の爲御注文品の際は拙店取扱ひ外の品にても無手數料にて御買次ぎ御回送申上候也

英米品

米 紹昌形(四角一箱百四十個入) 一二〇
同 長方(一箱四十本入) 四〇
米 大梅桂規(梅桂の蕾の谷構打一ヶ) 六〇
同 楼振品 同 二〇
米 蘭花標規 同 二〇
米 猫標規(一打) 二〇
同 山打芳丸(同) 六〇
同 小梅桂 同 九五
同 楼振品 同 六五

又當市に於ける石鹸の取扱店名とその町名とを掲ぐれば、即ち左の如し、

町名	店名
木屋街	復泰(日本橋)
史若街	福麗源(同)
竹仔街	金發祥(同)
新路頭	合興隆(英國)
竹仔街	廣興隆(清國)
同	錦成春(同)
外厝埕	順昌隆(同)

町名	店名
走馬路	新廣順(英國)
竹仔街	嘉隆(西班牙)
新路頭	廣福祥(清國)
竹仔街	合昌(同)
外厝埕	萬福隆(同)
泰山口	英記(同)
布袋街	協成裕(同)

右の中複藥、福麗源及廣興隆は主要なるものなり

長沙に於ける本邦雑貨商況

(1)花簪——支那の婦女は、一般に花簪を使用し、其需用頗る大なるものあり、然れども、當地には花簪を挿す代りに、生花を挿す風よく行はれ、且つ支那製の廉價にて奇麗なる花簪あるを以て、從來あまり外國製の花簪輸入を見るに至らず、近頃僅かに一ダース八十仙乃至一圓内外の日本製花簪の需用を見るに至れり、鍍線製の脚、鍍金脚もあれど、支那婦人は、頭髪を油もて奇麗に撫で付け居るを以て、鍍線製脚、鍍金脚は、頭髪を亂すの恐れあれば、護謨脚は彼等の板挿に便利にて、彼等の好ひ者なるが如し、花は海棠、牡丹、芍藥、桃、薔薇等賞美せられ、色彩は白色、淡紅色、薄紫色にして、組地の者實行よし、

(2)鏡——市場の雑貨店に付て聞くに、形一打一弗内外のもの實行よく、形狀よりいへば、角形よりも楕圓形、圓形が愛好せらる、近頃一打八十仙、直徑三吋護謨縁の小形のもの非常に實行よし、是れ專ら田舎向として需用せらるゝ者にして、其携帶に便なると、護謨縁に色彩を施せるが爲なり

(3)白粉——本邦品としては、花王粉、薔薇白粉にして、實價は一ダース二弗五十仙乃至三弗五十仙にして、就中薔薇の花は市場に於て最も好く愛顧せられ、實價よく、大振四十仙、中振二十仙位なり、

(4)[illegible]

(5)[illegible]

別に新向なきが如きも、要するに新包げ文那向として不適當なり、(在長沙帝國領事館報)

俳句募集

對塔庵更隣宗匠選

題 梨の花 赤虹居

曇りある日も賑しき櫻かな 東京 良一
御神樂の音の聞ゆる櫻かな 長門 一鼓友
梨や花垣をへたてゝなかめけり 石狩 落葉
梨に擅鐘の響きや茶虹忌 上總 梅居
年毎の花に替し茶虹忌 京都 芹水
いひ出して直に見にゆく櫻かな 尾張 古觀
茶虹忌花の香高き日なりけり 東京 一靜
町に成遊つゝきなり梨の花 上海 一笑
よきころや花の盛りの茶虹忌 [illegible] 喜山
茶虹忌花にもてゝ入臨日かな 尾張 西急

人 夜の雨の晴て美し朝櫻 田雲閣松江市末次本町 長岡映月

地 薄月や櫻散夜のものしつか 横濱市神奈川町八〇九 山口呂洞

天 見かへれは寒し端山の夕櫻 横濱市太田町四丁目 井桁梅壽

みな花になるや捨たる青菜屑 赤虹琢更隣

吉備の補傳ひして汐淡の顔へかゝるやはるの風

次回課題

茶摘 人丸忌 蛙 (雑切四月廿五日 披露五月十一日)

定規 一題五句吐用紙半全紙に限る一枚毎に住所氏名雅號を必ず記すべし規定に違ふ分は投書投吟所岡山縣邑久郡大宮村藤井 竹内更隣

一廉菴碧海宗匠撰

題 花 雲雀 雛

花咲て夜明の早し山の坊 横濱 呂洞
櫻は五寸葵六寸は伸け り啼雲雀 横濱 梅壽
笠取の上る雲や揚雀 長門 破笠
賑わしき女雛祭 筑前 紀伊星
胸毛の夕暮雲や啼雲雀 肥前 不呂
勝れて出れは花の盛り哉 肥前 海洞
銀煙に一間明るし雛祭 横濱 [illegible]
殘る星影白し花の上 羽後 柳舟
明て行夜の魁や花に鳥 地 配所吾津町 平松不山
立たれは古ひも見えぬ雛かな 天 名古屋相生町遊屋 伊藤西急
夜はなれのしはらく寒し花の山 追加 碧海
ふと高き灯ともし頃の雪雀かな 花筏 [illegible]
花筏鯛の胸にゆれにけり 四月分課題

眼鏡各種 特別製造 ナイフ小刀鋏類 磁石計 指鏡 輪類 金屬小間物類 扇子類 強勉

東京市日本橋區通塩町八番地 駿河屋號 卸商 杉山與兵衛

ヤツコ

女俳優 マダム 川上貞奴 佛國

色を白くし

肌を出す顔の小皺をのばし皮膚を美しくする白粉のつきを能くし日本流の滑化粧いらず 名古屋相生町遊屋 伊藤西急

夜はなれのしはらく寒し花の山 追加 碧海

ふと高き灯ともし頃の雪雀かな 花筏 [illegible]

花筏鯛の胸にゆれにけり

美容ハンカチーフ

●此羊皮なでしこは色白く吹出物出る事なく片側の羽二重を輕くなぐれば内より白粉出る故花見芝居中で化粧直しが出來る進物用には至極美麗なる化粧具なり

●美容ハンカチーフは使用後充分洗濯する際は湯にて洗濯すれば永久使用に堪ふ

定價 羊皮なでしこ 美容ハンカチーフ 羽二重付 羽二重裏付 六十錢 二十五錢

本舗 東京銀座一丁目 銀冶屋町 敷島館

關東代理店 大阪市南區 佐々木玄兵衛

敷島館 寶品 洋式美顔具 羊皮なでしこ

戰捷紀念 敷島

官營卷莨入 ○敷島 定價壹圓 送料共 三十錢

○不二一 [illegible]

●賣物は全國到る處の洋雑貨店にあり 大阪 [illegible]

ライオン齒磨發賣元

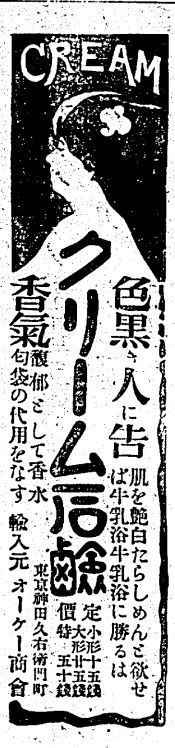
時代の要求により生れたるカメリヤ、洗粉は色白くきめを細かに艶を增し肌を滑かならしむる最新最良の洗粉なり年若き方々のみならず老年の御肌には殊に効驗著し

定價　大瓶廿五錢　瓶入十二錢　袋入五錢　小袋三錢

本舗　東京神田柳原河岸　小林富次郎
支舗　同清國天津　小林洋行
同　同漢口　小林洋行
同　上海　小林洋行

聯合發賣元（いろは順）

横山町二丁目　柳下藤五郎
馬喰町　佐々木玄兵衛
通鹽町　仁壽堂分店
脇田盛眞堂
田中花王堂
大和屋小兵衛
銀座
大阪東區博勞町



色黑き人に告　肌を艶白たらしめんと欲せば牛乳浴牛乳浴に勝るは

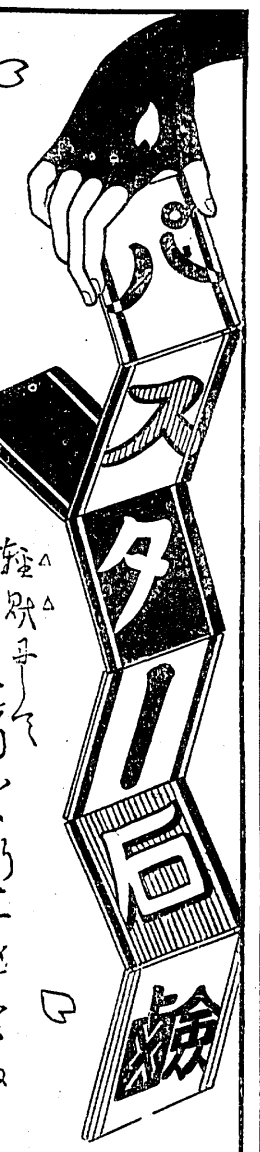
香氣　複郁として香水　句袋の代用をなす

定價　小形十五錢　大形廿五錢　特製五十錢

輸入元　東京神田久右衛門町　オーケー商會

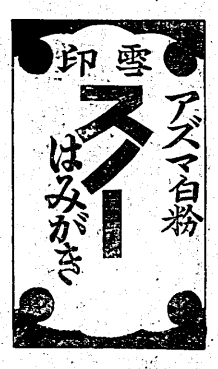
エハガキ問屋

東京日本橋區通二丁目十三番地
松聲堂
（振替貯金口座四三五一）



豫て高評と博しつゝある吾がバスタ石鹸麥に其品位芳香及潤裁に大改良を施し大に其發展を謀らんとするや偶々當東京勸業博覽會の開設あるを幸機とし該機械館に於て製造し實價を以て特賣し廣く需用者に其眞價を示し、あり乞ふ益愛顧を乘れ給へ

東京　脇田盛眞堂



製造元　淺草區向柳原町二丁目一番地　古屋茂三郎
特約店　小林六太郎

◎一號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂ひ數日身邊に蒸り香水の代用を爲す◎卅五號は芳香馥郁として化粧、衛生、經濟を兼備せし大石鹸なり

羽車石鹸

化粧、衛生、經濟ヲ兼備ス

東京本所緞町　芳誠舍

（順はろい）
脇田盛眞堂　武井龍三　柳下藤五郎　松澤八右衛門　淺井支店　佐々木玄兵衛　平尾分店　丸見屋善兵衛　淺井本店　田中花王堂　大和屋小兵衛　田中定七

發賣元　東京本町三丁目　合名會社玉屋商店支店

一週間薫を保つ類似なき一大獨有の佳品

定價小形十錢　大形廿錢

取次至る所にあり　發賣元　東京神田久右衛門町　大野金五郎

本品は時世の要求に依り生れし紳士貴婦人社會に最も愛用せられつゝ有る高貴なる芳香を有す故に一度愛用すれば身體は勿論衣類「ハンカチフ」に至る迄

景品附ムスク香水賣切報告

本月一日ヨリ豫告ノ通リ景品付ムスク香水五百梱ノ發賣開始候處各位ノ御引立ヲ以テ御注文陸續トシテ臻リ實ニ豫想外ノ盛況ヲ呈シ僅々七日間ノ短日數ヲ以テ悉皆賣切ニ相成遺憾ナガラ茲ニ締切ヲ報告シ御眷顧ヲ蒙リ候各位ニ對シ深ク奉鳴謝候且此締切ノ餘マリ迅速ナルガ爲メ遠國地方御得意樣方ニハ未ダ發賣廣告御閲讀ノ暇ナク直チニ賣切ノ報告ニ接シ御失望被遊候向モ尠ナカラズ候由承リ誠ニ御氣ノ毒ニ奉存候就テハ各特約店ヘハ多大ノ御買上ゲヲ被ムリ候ニ付此際各御取附ノ店ヘ至急御注文ニ相成候ヘバ多少御荷分可被成下ト存候間此段併セテ御注告仕候

東京市日本橋區本石町四丁目
ムスク香水本舗　松澤常吉

四十年四月十日

東京星野の人造麝香

近來種々の麁製品あり注意の上御求あれ

日本發賣元　東京市日本橋區伊勢町十七番地　星野與兵衛

特約　登錄商標御注意を乞

君が代香水發賣ニ際シテ日東大帝國ノ同業者各位ニ告グ

茲ニ弊社ハ下ノ計畫ヲ發表スルノ光榮ヲ有ス抑モ我ガグスターブボエム會社ハ諸公ノ熟知セラル、如ク獨逸ニ於ケル最大ノ化粧品製造者ニシテ之ヲ英佛米ニ求ムルモ我ガ社ト比肩シテ劣ラザル者僅ニ五指ヲ出デズ其ノ設備ノ完全品質優等價格低廉ナル敢テ世界獨歩ト稱フルモ過言ニ非ラズ而シテ今ヤ我ガ製品ハ諸公ノ御助力ニ由テ貴國ニ於ケル最大ノ需要者ヲ有シ最大ノ販路ヲ見ルニ至レリ蓋シ我社製品ノ饒多ナル其ノ數ニ於テ一萬餘種何種ノ化粧品ト雖モ我ガ社ニ依テ供給シ得ザル者ナシ此ノ如ク一社ニテ多數ノ製品ヲ出ス既ニ一ノ奇跡ナリ而モ我ガ社ハ今回尚ホ一ノ奇跡ヲ加フルヲ得タリ乃チ此處ニ發表セントスル君が代香水之ナリ

何故ニ我ガ社ハ君が代ナル名稱ヲ附セシヤト云フニ由來我ガ社主グスターブ、ボエムハ夙ニ貴國　皇帝陛下ノ隆々タル　御威望其ノ御盛德ニ深ク欽仰措ク能ハズ常ニ何等カノ機會ヲ以テ其ノ信念ヲ發表セント思考セシガ今回一ノ頗ル優等ナル香水ヲ製出シ得タレバ此ニ最美ノ衣裝ヲホドコシ以テ命ズルニ君が代ナル尊キ名稱ヲ附セリ

其レ斯ノ如ク尊キ名稱ヲ附シテ憚カラザルハ內自カラ信ズル處アレバナリ即チ品質ノ善良加フルニ包裝ノ優美ナル價格ノ比較的低廉ナル未ダ嘗ツテ市上ニ如斯駭絕的逸品ノ表レシ事ナク我社ハ之ヲ以テ所謂世界最良ト呼バル、佛國諸會社製品ト大々的競爭ヲ試ミントスル者ナリ

而シテ此ノ目的ヲ遂行スル手段トシテ弊社ノ撰ル處ノ需用ヲ喚起セシムル爲メ日刊大新聞ノ廣告ヲ利用ス可ク販賣者各位ノ爲メニハ別項記載ノ如ク空前ノゴールデンカップレース（純金杯競爭）ヲ執行ス

而シテ弊社ノ此ノ擧ノ遂行ハ一ニ諸公ノ深甚ナル御同情御助力ニ由テ有終ノ美ヲ全フシ得ル者ナリ特ニ此ノ際諸公ノ絕大ナル御庇護ヲ希望ノ至ニ不耐終ニ臨テ弊社ノ最深ナル敬意ヲ表ス

一千九百七年　四月

獨逸國オツヘンバツハ市

グスターブボエム社

ボエムスゴールド、カップレース（純金杯競爭）

一競爭者資格　本競爭ニ參與シ得ルハ日本化粧品販賣業者ニ限ル

二競爭方法　君が代香水ヲ來ル八月一日迄ニ何人ガ最モ多ク賣ルヤノ競爭ニシテ君が代香水大瓶一打ヲ一點トシ小瓶六打ヲ以テ同ク一點ト計算シ其ノ通計最多ノ得點ヲ有スル者ヲ勝者トス而シテ右點數ノ計算ハ大一打宛ニ一點小一打宛ニ六分ノ一點ノ採點紙ヲ附シ此ノ採點紙ニ由テ計算ス

一競爭ノ審判　公平ヲ保ツ爲メ東京小間物化粧品商報記者ニ依賴シ立合人ニ佐々木玄兵衛氏ヲ依賴ス

一競爭ノ終始　三月十日ヨリ始メ七月卅一日ヲ以テ終ル即チ審判ハ八月二日東京小間物化粧品卸商組合事務所ニ於テ午前八時執行ス故ニ各競爭參加諸君ハ八月一日午後四時迄ニ東京市日本橋區馬喰町東京小間物化粧品商報社內ボエム競爭係宛ニテ採點用紙ノ裏面ニ署名捺印ノ上御持參或ハ書留郵便ニテ御屆ケ被下度シ

一賞品　服部時計店製廿二金廿六匁付リツカー、カップ一個ヲ最大得點者ニ贈ル但シ二人以上ノ同點者ヲ得タル場合ニハ抽籤ヲ以テ定メ順次ニ高點者五名ニ同一形純銀リツカー、カップヲ贈ル

一結果ノ發表　八月十一日小間物化粧品商報紙上ニ於テ發表シ其勝者ノ名譽ヲ表彰ス

一追告　立合人佐々木玄兵衛氏ノ店主タル佐々木商店ハ公平ヲ保ツ爲メ此ノ競爭ニ參加セズ

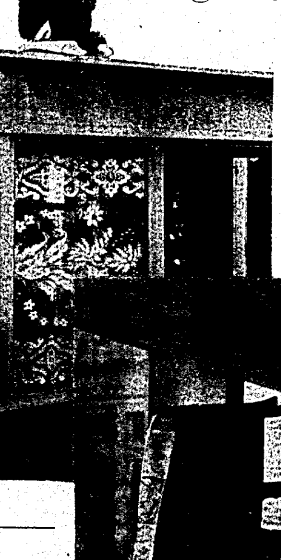
東京小間物化粧品商報

東京博覽會に於ける本組合裝飾出陳物

東京博覽會に入るものは、何人も先づ人々の口にする化粧人形なる語を耳にするならん、これ實に本組合の出陳區に、裝飾出陳物として裝置したるものにかゝり、開會前より各新聞紙が傳稱したるものなり、之に對して吾人は別に詳細の説明を施さゞる以前に於て、各新聞紙は開會前より既に詳記したるを以て、左に二月十七日の報知新聞が、その紙上に紹介したる一章を掲げ、以て吾人の解説に代ふべし、

○斬新なる廣告人形

（東京小間物商の出品）



東京小間物化粧品組合の出品及同陳列場に付いては既報の通りなるが同組合は尚ほ全國首府に於ける同業者の模範的出品を示さんとて陳列方法に就いては特に一百圓の懸賞を以て斬新の意匠を募りし處神田區鍋町三の二十三安藤喜代太郎と云ふ者之に當選し目下同人は總ての飾附に於ける總指揮者となりて着々實行しつゝあるが其意匠は一號館の北部に於ける正面の中央に高さ三尺五寸の美麗なる臺を扎ゑて此上に三尺の鏡を立て前に左の四個の人形を飾り付くる仕組なり

第一　因舍出の色黑き下女

第二　右の下女が少ぐ東京化して束髮に結ひ手拭と石鹸を提げて入浴に行く姿

第三　右の湯上りの女色も白くなり白粉と紅を持ちて洗濯より歸る姿

第四　右の女が盛裝して頗る附の美人となりて更に花の趣からふ合嬢風になりたる姿

即ち山出しの下女も化粧だにすれば斯くの如くなるべしと云ふ具體的の説明なり而かも此人形は廻舞臺の上に於て廻り廻る毎に鏡に對する仕掛にして器械は頗る巧妙のものにて一寸表面より見え如やうに内部に隱じあり製作人は芝區田町二の井口常次郎氏形の製造元は例の十軒店の久月なり尚ほ此以外に裾摸樣の盛裝せる御守殿風の美人が正面に向つて器械の作用にて皷を打ち鳴らす趣向あり之を係員に聽に電力應用活動人形器械といふ者なりといへり

特別廣告

店員雇入廣告

十五六歳高等三年以上教育有者三四名入用市内に保證を要す
東京日本橋區本石町四
芳香藥種問屋　**松澤常吉商店**

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は乍御手數書面中へ「東京小間物化粧品商報」紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被成下候樣願上候

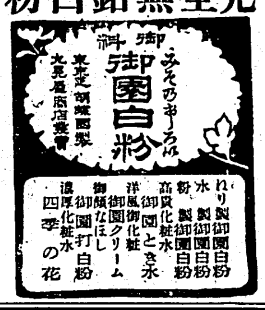
拜啓各位愈々御盛商奉賀候毎々御引立ヲ蒙リ難有奉深謝候偖弊家製造花王石鹸ノ儀昨年以來原料騰貴ノ一方ニテ困却致居候得共幸ニシテ近來販路非常ニ擴張致候ニ付可相成ハ此際從前ノ價格ヲ以テ辛抱致シ平素ノ御愛顧ニ酬ヒ度キ存念ニ有之候處何分ニモ其後原料無限ノ騰貴ニテ花王石鹸ノ如キ品質完全ナル者ハ到底從來ノ價格ニテハ維持難致候ニ付萬不得止

四月一日ヨリ花王石鹸壹打ニ付金五錢宛値上ゲ仕候間不惡御承知被下度候　尚品質ノ儀ニ付テハ層一層注意精選仕候間何卒御洞察之上不相變御盡力御販賣ニ預リ度此段伏テ奉懇願候

明治四十年四月

東京馬喰町二丁目
花王石鹸本舗　**長瀨富郎**

東京日本橋區横山町弐丁目壹番地



御料に御召し上げられ邊りの人々に御園白粉を御使用せられたり

完全無鉛白粉

（電話浅花一四七三番）　壹ヶ年前金壹圓　特別廣告金六拾錢行數回數に拘らなし　印刷人　武廣和雄　發行所　東京小間物化粧品卸商組合事務所

十週年紀念

千歳元結景品付發賣廣告

謹啓各位益御隆盛奉賀候偖而弊店發賣ノ特許千歳元結ハ多年苦心ト巨額ノ冗費モ不顧且ツ幾多同業者ノ壓迫ヲ受ケシニモ不拘百難ノ内ニ一意專心是レガ發明改良ニ苦心ノ結果空前絶後實ニ完全無缺元結ノ本領ニ適合シタル優等品ヲ製出シ之レニ特許ヲ得テ發賣セシニ其當時ハ甚ダ微々タルモノナリシガ品質ノ優美ハ沒スベカラズ非常ノ高評ヲ博シ販路日ニ月ニ增加シ目下ノ製造力ハ全國第一位ヲ占ムルニ至リタルハ唯々製造品ノ堅牢ナルノミナラズ御得意諸彦ノ御熱心ナル御盡力ノ外ナラズト確信仕候本年ハ發賣滿十週年ヲ相迎ヘ候爲メ聊カ祝意ヲ表シ紀念荷物發賣仕候間何卒御用命奉願上候敬白

附言

紀念荷物ハ多數發賣仕度心算ニ有之候處御承知ノ通リ平素ニテモ製品御間ニ合ヒ兼居候間甚ダ少數ナレドモ祝意ノ爲メ發賣仕候次第ニ付左ノ發賣員數定額ニ達シ候節ハ期間中ト雖モ遺憾ナガラ御斷申上候

○發賣期間　明治四十年四月二十三日ヨリ五月二十三日迄

○發賣員數　參拾萬丸

○景品　切元結ハ五百丸ニ付（政府發行端書一百枚）輪元結ハ百五十袋ニ付（店用算盤壹挺）但シ切元結五百丸輪元結百五十袋以下ハ景品送呈セズ

○荷具料　ハ從前ノ通リ申受候

○御注文　ハ直接間接ヲ問ハズ御便宜ノ所ヘ御用命奉願上候

○注文　景品付荷物ニ限リ別途計算ニ付從來如何ナル事情有之候共總テ前金申受候

○元結發送　ハ代金到着ノ順序ニ御積入申上候

明治四十年四月十五日

東京青山南町五丁目

千歳元結本舗　三河屋號

電話新橋二千百拾番　發電略號（ミユ）　振替口座（五千一百番）

七面鳥印　タ一キ一石鹼製造元　小宮勇三郎謹白

高評石鹼

ゴカシ げやみ

象印はきがゆ

安藤井筒堂

開花香油

ウヅラ石鹼

關西代理店 大阪 藤森源之助

自家用 代用

麝香石鹼

神戸鳴行社

特電一五二

代理店 小林ライオン店

ライオン歯磨發賣元

本舗 東京神田 小林富次郎

支舗 柳原河岸 清國天津 同 同 漢口 上海 小林洋行

聯合發賣元（いろは順）

横山町二丁目 馬喰町 通塩町 脇田盛具堂 田中花王堂 大和屋小兵衛 横山町 銀座 大阪東區博勞町 柳下五郎 佐々木玄兵衛 仁壽堂分店

時代の要求により生れたるカメリヤは色白くきめを細かに艶を增し肌を滑かならしむる最新最良の洗粉なり年若き方々のみならず老年の御肌には殊に効驗著し

定價　大瓶廿五錢　瓶入十二錢　袋入五錢　小袋三錢

ライオン館休憩所

博覽會開會中は毎日開館仕候間博覽會御觀覽の途次是非御來館の程奉待入候

●化粧室、洗面處、電話室の設備あり殊に香水の賣水器は博覽會出品中最も供へしものにして博覽會中全く比類なき一大呼物にして花香紛々として館内に滿ち其爽快云はん方なし其他英國ロンドンより購入せるライオンは稀有の大獅子にして教育上多大の參考となるべし

●内外新新の化粧品を備へ當候間御需により特に奮發を以て販賣致候

ライオン齒磨發賣元　東京神田 小林富次郎商店

支舗●大阪博勞町●清國天津日租界○同 漢口河街○同 上海佛租界

ライオン館休憩所（第二會場正門際）

東京勸業博覽會

入場者には見本品を沙なく呈上致候

組合錄事

○四月十五日午後六時より本組合事務所に於て役員會を開く出席者（いろは順）

堀内藤吉君　大貫幸吉君
大野金五郎君　田中吉兵衛君
田村庄太郎君　武井龍三君
長瀬富郎君　山本逸造君
柳下藤五郎君　松澤八右衛門君
小林富次郎君　小林六太郎君
天野源七君　安藤福太郎君
淺井碩成君　佐野小兵衛君
齋藤吉次郎君　水野彌吉君
平尾賛平君

以上十九名にして例に依り商報意匠廣告の審査を爲し（別項參照）次いで香料輸入稅問題も並に解決を告げたるを以て東京勸業博覽會の開會を機とし大會又は祝賀會開會の件に付き協議の結果其方法調査を淺井頭取に嘱托し且つ東京石鹸製造同業組合へも交渉して更に役員會を開き決定することゝし同十時散會せり

○同日組合員移轉

營業所　赤坂區表町一丁目七番地
新營業所　赤坂區一ツ木町二十五番地
商號氏名　蒲草模範造花製作所
森建吉君

賞意匠廣告當選報告

本商報去月廿一日より本月十一日までの三回に渉り掲載せられし新意匠の廣告に就き本月十五日の役員會に於て審査したる結果左の廣告當選したり

第一等　ローヤル水廣告（四月一日十二頁掲載）
七十四點
佐々木玄兵衛君

第二等　花王石鹸廣告（四月一日六頁掲載）
六十二點
長瀬富郎君

第三等　パスタ石鹸廣告（四月一日四頁掲載）
三十八點
脇田盛眞堂君

次點　象印はみがき廣告（四月一日二頁掲載）
三十四點
安藤井筒堂君

スワン石鹸廣告（四月十一日二頁掲載）
三十二點
レバー兄弟商會君

ウヅラ石鹸廣告（四月十一日十一頁掲載）
三十點
天野磯五郎君

右報告す尚ほ新意匠の廣告陸續御掲載あらんこと切望致し候

注意
第一等　同一廣告一回無料掲載
第二等　同　半減掲載
第三等　同　三分一減掲載

評判記

千歳元結の十週年紀念

赤坂區青山なる千歳元結本舗小宮勇三郎商店にてはそが發賣十週年の紀念發賣を來る廿三日より五月廿三日までなす由なるが景品は各種のものにて實用的なるを選びたりといへり詳細は廣告にあり、

ライオン館の盛況

博覽會第二會場の入口右方に高く天空に聳へて立てるライオン館は小林富次郎氏の休憩所にして賣店なり何人も無料にて觀覽し得られ階上に香水噴出器を置き周圍に椅子を備へて休憩に供し美人香水吹を持して各人に吹きかけ少女の音樂隊喇叭の樂を奏じ蓄音器は大聲に奏せられ語學蓄音器はアイアムゴーイングを談じライオンは樓内に睥睨し自働販賣器は二錢と五錢の二種ありて穴に錢を入れば商品出來り電話は勝手に使用せしめ各種の商品は低廉に販賣し而して景品を添へ買ふと買はざるとに論なく入りたるものにはライオンはみがきの見本袋入を贈り居るより日々入場するもの踵を接じて絶ゆることなく階下の下足は目を廻はさんばかりなりといふ、

美代の花洗粉の發賣

日本橋區横山町なる近源商店にては最に優等洗粉美代の花洗粉を新製發賣したるが新製品だけに各種の長所を具備して使用に便なりとの好評を博し發賣の日尚ほ淺きに盛況を呈しつゝありといふ、

羽衣あみ手柄の發賣

日本橋區横山町なる江川商店にては今回羽衣あみ手柄といへる新案新製品を發賣したる由なは新案に成れる編み手柄にて貴婦人令嬢の好用品なるべければ定めて盛況に至らんこと近きにあるべし、

松みどりの盛況

上野廣小路なる山崎屋香油店の發賣にかゝる松みどり香油は香油の長所を具へ香氣も芳烈なりとの評判にて今やその販賣は增大して香油界に横行するに至りたりといへり賀すべきことゝいふべし、

浦島おしろいの發賣

日本橋區若松町なる阿部芳次商店より發賣の浦島おしろいは新製の無害無鉛毒にしてのゝとのびとのよき完全したる白粉なりといへり無鉛白粉流行の今日定めし盛況に至るべきか、

網レース飾テープの發賣

日本橋區馬喰町なる伊藤卸店にては今回網レース飾テープとを發賣したる由なるが右はれよりの季節には恰適の髪飾り品なればその盛況に至らんことは期して待つを得べきか、

東亜藥報の發刊

津村重舎、堀内伊太郎兩氏の機關新聞として本月より生る、東亜藥報は藥業界の覇たるべく期し主筆には西村保隆氏を聘し大に業界に活躍すべしといふその發刊の後に於ける活動は壹に測り知るべからざるものあらんか、

大阪石鹸商報の發刊

大阪市にては石鹸業界の進歩を圖る石鹸同業組合の機關として大阪石鹸商報を本月發刊すべしといふが同地に於ける斯業の改進は是に由りて層一層の迅速を加ふるに至らんか業界の爲め賀じて已まざるものなり、

船來香水　船來石鹸
其他化粧品各種
右新荷澤山着仕候間不相變御用向之程奉願上候
東京　馬喰町
長瀬富郎商店
花王石鹸本舗

雜報

東京實業組合聯合會大會

本月十日東京實業組合聯合會の大會を木挽町歌舞伎座に開き府市名譽職全國新聞記者等を招待して盛會を催したり當日午前十一時開會し會長の式辭、尾崎市長の演說來賓の演說等ありて午餐に移り午後一時過より當日の餘興たる歌舞伎座の演劇開始せられ千兩役者の妙技は遺憾なく揮はれ一同興に入りて歡々喜々の間に散會したり會するもの各組合員を始め主なる實業家等多く流石に實業組合の聯合會大會たるに副ひたる盛會なりしと

脇田商店の披露會

日本橋區横山町なる脇田盛眞堂にては去る十一日午後三時より向島中の植半に於てその發賣にかゝるパスタ石鹸の披露會を開かれ同石鹸が好評を博し且つ博覽會機械館に於て實地製販の狀況を示しつゝあること等の披露をなしジャグラ操一の奇術、筑前琵琶等の餘興あり紅裙の手踊り等ありて歡を盡し午後九時頃に至り漸く散會したりと當日出席したるもの同業者等七十餘名に達しなかゝの盛會にて近來に見ざる大會なりき、

伊勢幸商店保友會の觀櫻會

日本橋區馬喰町なる伊勢幸商店にてはその店員並に出入關係者の友誼好情を篤くし懇和親睦してその業に從事せんことを目的として保友會を組織し今年の觀櫻會を去十七日向島なる大松園に於て開きたり當日午前七時店前に於て來會者の紀彰撮影をなし會場に赴きては各會員の聽し藝等演せられ歡

博覽會めぐり（その一）

開會せられてから永い間出品の不揃ひで攻撃され、開會せられてからといふものは殆んと隔日に雨が降つて、そこで館内の各處に雨漏りがするので喧しくはれ、開會前の評判には似氣なく、開會後の惡評は、聞くさへ氣の毒な感がする東京勸業博覽會も、今や時節は好し、天氣もどうにか持ち直つて、出品も殆んと完備したので、殊の外の入場者を見るに至つたのは、まづ以て結構なことである。

そこで記者は、まづ各館を巡覽する積りで、會場へと出掛けた處が、こゝ待てよ、記者は自分の屬して居る東京小間物化粧品卸商組合の出品同盟會陳列區を第一に觀察せねばならぬ、その陳列の意匠から、陳列區の裝飾から、裝飾出陳物の評判から、日刊新聞が先を爭うて評判し、紹介して居るものを、その組合の機關たる本商報の記者たるものが、之をよく知らぬでは濟まぬことであると思つたので、第二會場の正門を入つて、樂隊らしい服裝をして、人間よりは服の方が勝つて居るらしい、妙にツン〳〵した、我こそは好男子、大人物の標本といふやうな態度をして、田舎漢には叩頭の一遍はさせて、おつ膨消さすべき看守殿に、願の先の挨拶を受けて、第二號館内へと足を踏み入れた、

時しも三々伍々に蹰をなせる一連、老若男女打ち交りたるが、新聞に出て居た人形のあゝ化粧は何處に在るのだらうと打ち語らふがあれば、あの人形は何處に在るのですかと尋ねるものもありて、たゝ人形なら三號館の呉服屋さんの陳列かと問ひ返せば、いやあの人形の化粧するのは何處ですかと問ひ直す、一號館に入るものは、まづ第一にはこの化粧人形、即ち我が組合の裝飾出陳物たる婦人化粧人形を見るべく志すのが多いらしい、さては呼物の一に數へらるべく期したる本組合の出品も、果して人から

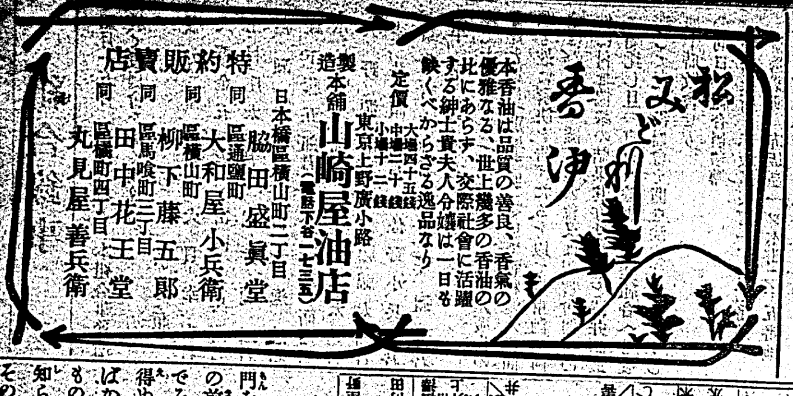
ウヂラ石鹸

店員募集　十四歳より十八歳まで　五名

至急屋入市内に確實の保證を要す

化粧品製造販賣　東京神田久右衛門町一番地　大野金五郎

熊谷石鹸　辣太林堂



本香油は品質の善良、香氣の優雅なる、世上幾多の香油の比にあらず、交際社會に活躍する紳士貴夫人令孃は一日も缺くべからざる逸品なり

定價　大瓶四十五錢　中瓶二十錢　小瓶十錢

製造本舗　東京上野廣小路　山崎屋油店　（電話下谷一七三五）

日本橋區横山町二丁目　特約販賣店

同　脇田盛眞堂

同　區通鹽町　大和屋小兵衛

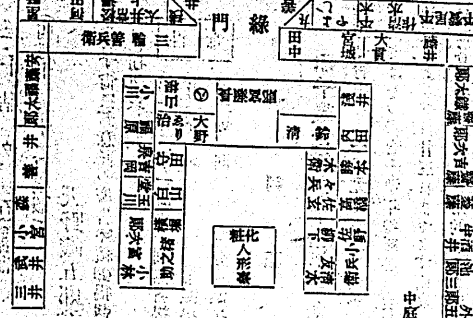
同　區横山町　柳下藤五郎

同　區馬喰町三丁目　田中花王堂

同　區橋町四丁目　丸見屋善兵衛

斯くまでも評判せらるゝのかと、心の中には嬉しく、さも自分が褒められて居るかのやうな氣がして、肩身も廣い心地がした。

さて今やいかなる景氣であらうかと、足を左に又右の方に、我が組合の出陳區へと向ふ折しも、カンと一聲高く皷の響を聞きぬ、程なく又一聲、聲する方へと足を急がせて行けば、大通路の中央、伊東榮氏が模範陳列品たる內殿模樣、藥玉を梁から釣りて、下に檜作りの內殿式、それを過ぎて右側に、まづ目に入るは羅馬式なる凱旋門形の一區劃、外面白壁々たる總石膏細工、縮間に東京小間物化粧品卸商組合の十二文字、各一間ごとに記されぬ、これなん我が組合の出陳區、皷の音はこの內より發せられ、ゴウ〳〵たる電氣の響、化粧人形は今や廻轉しつゝあるならんか、見れば陳列區の堰割は左の如くにして



くなり濟ますまでの一通りを見て、さて本務たる陳列評に取りかゝらんと、頭を廻らして目に入りたるは、

佐々木玄兵衛氏の陳列なり、棚の面積は一間にして、中央に大理石の化粧臺を設け、正面に姿見鏡を据へ、その左右の壁間にはローヤル號化粧料と金文字にて、赤地の綴に記したる旗形の標識を乘れ、臺上にはローヤル白粉、ローヤル水等の化粧品を、立派なる化粧皿に納め、蓋を半開にして、二個所に位置を宜しく配し、ローヤル石鹸、ローヤル水等を助好雪子形と銘打ちたる袋一個を飾り、段を作りてそこにセルロイド製の束髮用櫛、ピン、鹽止、簪、結髮用櫛、幷等の各種類を、或は一抽ひの箱入、或は個々のもの等價の安きものも、至つて高きものも、上中下すべてを揃へて、配置よく陳列せられ、附札にセルロイド製と記されてなくば、本物かと思はるゝ程に美しく立派なるものあつて、金地の蒔絵もの、金梨地のもの等、燈飾り全部を配列したる意匠は、陳列の意匠としては兎に角、小間物の陳列としては能く吾人の意を得たるものにて、見るものそこ〳〵に配して、宛然西洋の化粧室に象りたるは、瀟洒にして拔拔けがして居る、確かに一區劃中に一異彩を放つて、人目を惹くのに十分な陳列といふべきであらう、いや吾人の批評よりも、頑地天香氏が見て評したのを以て、十分に盡きて居ると思ふ曰く、こゝの主人は西洋へ行つたことがあらう、何處かで西洋式の粧かるものだと、

佐々木玄兵衛氏の陳列

鈴木清兵衛氏

佐々木氏に隣つて、中央の遠び棚なる長櫃氏の陳列棚に隣りして居る處に、どれも〳〵髮結道具の陳列されて居るのが、鈴木清兵衛氏の出品であるが、まづ下に木目吉之丞度佐々木氏と相對して居る南側の處にあるのが、守田重兵衛氏の出品で、一間をこゝ分して右側半間の處へ、櫛段式に段を設けて、そこへ櫻香油、雪晓、バラ化粧等を配列し、上方に前の博覽會等にて得たる賞牌の賞狀を黑地金文字にして釣り、その商品を全部陳列せられたり、

守田重兵衛氏

是に由つて小間物の種類を盡すことが出來やうといふもの、博覽會式に成功したものといふもよからう、

白山勇文郎氏

守田重兵衛氏と旅びて半間の處へ、小形櫛の書屋を釣り、櫛を設けて水素[illegible]

丸善製

日の丸齒磨

本品に袋入　函入硝子器入等

齒磨は藥にあらざれば齒牙の病を決して醫する能はず併し乍ら日の丸齒磨を常に使用し給ふ時は齒牙の病の何たるを知り給ふ事なかるべし

御注文の御方は左の各店に於て御購求あらんことを乞ふ

（いろは順）

日本橋區横山町二丁目　脇田盛眞堂

同　馬喰町三丁目　田中花王堂

同　横山町三丁目　柳下藤五郎

同　通鹽町　大和屋小兵衛

同　橋町四丁目　丸見屋善兵衛

同　横山町二丁目　近源商店

京橋區銀座二丁目　佐々木玄兵衛

日本橋區通鹽町　清水八右衛門

特約販賣店

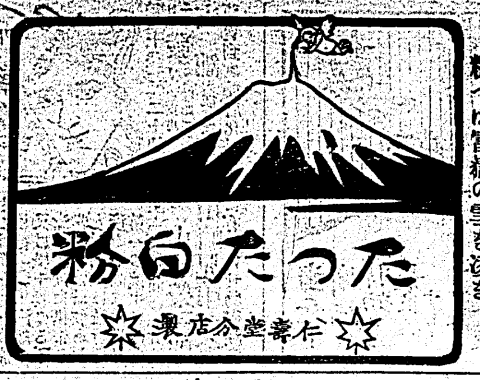
發賣元　東京日本橋區通三丁目　丸善株式會社

登錄商標

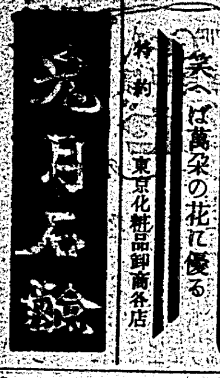
釜屋艾ぬいはり問屋

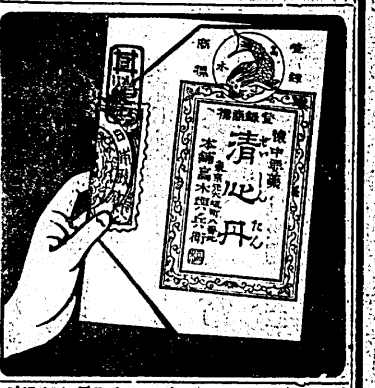
東京小網町三丁目
九世富士治左衛門

電話花三三二一
振替口座四千五百十五



紅べば富嶽の雪を凌ぎ
笑へば萬朶の花に優る
特約　東京化粧品卸商各店





かぼやきよりほん

小判石鹸

東京本町三丁目
製造
電話本局特一一三四、一二五七

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種の製方なれば品質良好にして馥郁たる芳香を有し能身躰を清め實に艶美の肌へならしむ

化粧石鹸、クレソトール石鹸等を陳列し、棚の下に洗濯用鹽水石鹸を陳列し、自家の商品すべてを、位地配置を考へて、一寸目立つやうに陳列してあるのは、白山勇次郎氏の出品である、

横堀猪之助氏

白山氏に並びたる棚は、横堀猪之助氏の出品で、中央に長方形の姿見を置き、左右に棚を釣りて、化粧具匣を置き、上下に大小廉狭の鏡各種を取り交せ、配置よく陳列してある、一體が鏡の出品であるから、ピカ〳〵と光り、照り返す處へ、上等品を多く出してあるので、一層の光彩を放ち、禿頭の老翁などは、一層目立つて頭の光りを放つであらうと思はれた、而かも配置の宜しきを得て居るだけに、一見してその種類を見別けることが出來て、この鏡、あの鏡といふやうに、用途さへも自然見て知ることが出來る、陳列の方を得たるものといふことが出來るのである、

平尾銑也氏

横堀氏の陳列で南側は終り、その横に通路おある、その東側の處が、平尾銑也氏の出品であるが、氏の陳列は、佛國ビヤー會社から、裝飾の意匠を依頼されたゝけに、進歩した洋式陳列の一たるを失はない、即ち背面全部を書き割りにして、棚を二つ釣りたる上に、バール、ホワイト、ゴールドオイル等の商品を、不秩序に立てたり、横たへたりしてあるのは、垢拔けのした好意匠である、そして下に例のバールの廣告鏡を楽でいるやうにじたるなど、どこまでも行儀を亂して、而かも風趣を添へ且つ一見してその物を知らしむるなど、いづれも普通の勒工場式を脱却して居る、

村越伊平氏

平尾氏に隣りて、一間を五人にて用ひたるもの〳〵一の内に、村越伊平氏の陳列がある氏は一間を上下に二分した上方の右にあつて、二分した棚の上に、ワッセルを陳列してある、場處の狭いだけに、下らぬ混雑したものも置かぬは、却つて目立つて見えたのである、

鈴木清兵衛氏の陳列

吉田隆次郎氏

村越氏に並びて吉田隆次郎氏のポケット洗粉が陳列されてある、

井岡德太郎氏

吉田氏に並びて井岡德太郎氏の朝顔はみがきが陳列されてある、

この一間に於ける上段三氏の陳列は、いづれも場處の狭いだけに、何等の意匠を施すべき各自の考案を發表し得ぬので、三氏の分を一つにして、こゝに配置のいかんを評する外はない、

太石小好行氏

下段に大石好行氏の陳列がある、富士山形に布を敷き、その處々の中腹に富士かみを置き、麝香玉白粉を點々配置されてある

MODEL
最モ優秀なる化學製品
廣告
見本は御通知次第御送付申上候
日本醫科學會名譽會員
大日本醫學校
日本醫科學校
日本醫科學校
日本醫科

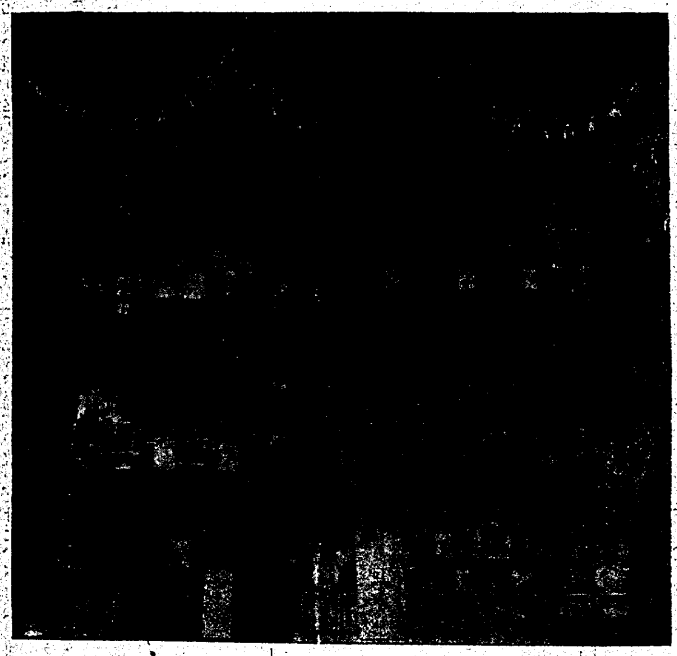
懷中良藥
ゼム
氣分を爽快しめ聲を能し口臭及胃腸の去り馥郁たる芳香を放つ
ゼムは著大なる効能愛すべき美味を有すれば紳士、貴婦人、軍人、學生、衛生家は談話、喫煙、飲酒、食前食後に、ゼムは集會場、宴席、旅行、汽車、船中、又は風土異なる不潔の場所に携帯し常用せば時候あり水土或は流行感冒を防ぐ世界第一の懷中良劑也
十錠入六十二錢　二十錠入一圓　五十錠入壹圓廿錢
東京日本橋區一丁目　發賣元　愛國堂
大阪高麗橋二丁目　支店　山崎兄弟商會
全國到處藥店化粧品店に有、にせ物御注意

本店　東京市下谷區上野町二丁目　西田嘉兵衛
四電話下谷二百七十三番
商號　糸半　東京市日本橋區横山町二丁目　西田支店
四電話浅花千三百七十九番
糸組細問屋

元祖　ふたば香油　東京浅草西鳥越　長尾美生堂

新製都美人おしろい
製造元　東京莊園堂
TOKYO SOENDO
ミミムラ石鹸
○香水用○石鹸用○白粉用○香油用○齒磨用○煉油用○洗粉用○製菓用○インキ用○造花用○化粧水用○其他
芳香原料
見本函發賣
○定價甲種五圓五十錢)乙種四圓五十錢)(丙種二圓五十錢)外に各種壹函に付(小包料金拾錢)
○尚ほ芳香原料定價表は御入用に應じ御送附可仕候
東京日本橋區本石町四丁目
芳香原料商　松澤常吉
(振替口座四四四七番)
特電本局(一四五番)

守田重兵衛氏と白山勇次郎氏の陳列



のは、その品名を表彰する意匠であらう、

羽根田作兵衛氏

大石氏に並びて下段には、羽根田作兵衛氏の陳列があつて、右方に小町紅を左方へ斜めに向け、積み重ね、之に對して汗おさへ都鳥を積み重ねたるは、同氏の商品をそのまゝ見せたる意匠であらう、少しも氣取らぬ處が氣に入つた一つである、

塚本力壽氏

之に隣つた一間の上段を三人にて用ひて居る右方は、塚本力壽氏の陳列で、松竹梅煉立つてハまづ人目を惹くことが出來るであらうと思ふ、

淺井國太郎氏
小林小太郎氏

その下段の方には、これてそ二人の共同意匠に成つたものであらう、化粧臺を設け、中央に小さな時計を置き、右の方を淺井國太郎氏の出品ドクトル水齒磨の新意匠の容器と實物とを陳列し、左方に小林六太郎氏の出品ミスロース白粉を陳列して、宛然一個の陳列とし、出品人の立札のみを二つにしたのは、狹い場處への出品意匠として、最もその當を得たものである、殊に出品點數の少ないので、あつさりとして目立つのは、確かに五人共同の出品棚中に於て、一異彩を放ち、毫も狹苦しい感の起らぬやうに心掛けて居るものである、

熊谷健次郎氏

その隣りの一箱には、上段の右に熊谷健次郎氏の出品熊谷石鹸、ヤランダ白粉、ヤランダ水等を置き、

酒井豐吉氏

その隣りに永井德太郎氏のオイランムスクを陳列してある、

田村庄太郎氏

その又隣りに、田村庄太郎氏の紙元結、絲元結い、梅ケ香油を陳列してある、

以上三氏の各商品を異にしたものを、各自の獨立した意匠であるであらうが、狹い場處だけにその意匠は目立たぬが、併し三氏のを一つにしてこゝに一つの意匠とし

齒磨、國光はみがきとを體よく陳列し、

永井德太郎氏

ブーケムスク香水
東京亀王堂

内外博覽會及共進會に於て　金銀賞牌　數箇受領せり

花王石鹸
化粧、衛生、經濟を兼備せし家庭用の石鹸として社會に高評を博しつゝあり
本舗　東京馬喰町　長瀨富郎
關西代理店　大阪安土町　大崎組商會
四電話浅花三番
四電話五一番

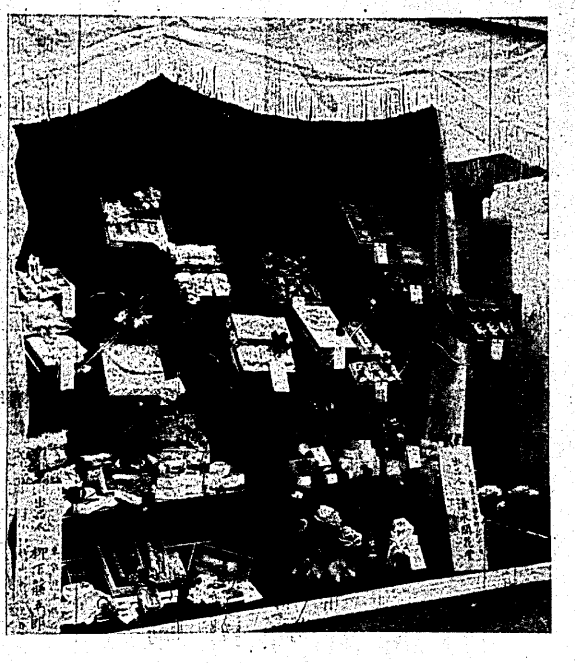
平谷合資會社發賣品目錄
扇子各種　和洋手帳
雜記習字帖　鉛筆各種　石鹸入　和洋石鹸
學校印紙石盤　白墨　石筆各種　學校印大黒印　石盤　試筆各色インキ類　水彩繪具　ペン先　ペン軸　木炭　洋燈具　算盤　ブラシ狀袋類　齒刷毛　定木類
尚商品目錄御入用之御方は郵稅金貳錢御送附を乞ふ
東京日本橋區横山町二丁目五番地
平谷合資會社

金庫齒磨發賣本舗
平谷合資會社

灾

の板を取り出して、之を幾板にても人の數に比して席を設け得る程に推し並べて、以て長方形若くは楕圓形の大食卓と爲すことを得るなり、食卓附の椅子は、卓と同質の木材にして、食器棚も亦食卓と相對のものなれば、之と同質の材にて作らる、棚には銀製珈琲具一揃、玻璃製の酒杯等を「ドイリキ」（打敷の一種の上に裝飾的に安排せらる、抽出し及び開き戸の中には食卓被「ナプキン、ナイフ、フォーク等」を藏す、食器棚と相對して又陶器棚（China-Closet）あり、此の中には專ら陶製の賓客用食器を藏す、珈琲茶碗は堆積せずして、茶碗の手を棚の裏面に打ちたる鈎に釣り掛けたり、その棚の形は半圓形にして、背の平面板張なる外は、三方硝子戸なれば、戸の中の物品は硝子に透して見らるべし、

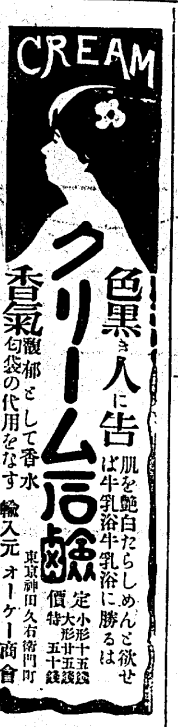
清水友吉氏と柳下藤五郎氏の陳列



六、居間（Sitting Room）　家人の常に居る所なり、室の中央に机あり、其の上には洋燈、横寸入、數冊の書籍雜誌等置かれ、机邊には搖椅子、肘托椅子、脚托（Foot-Stool）等置かる、室の一隅には「コヂイコヂナア」（Cozy-Corner）を設け「ソヂファ、ピロウ」六七置かる、又他の一隅には高臺の時計を安置せり、時計と「コヂイコヂナア」に對して釣合よき所に書籍棚、雜誌置函等あり、

化粧と髪

去年邊り女學生間に大分流行り出した例の色入白粉で頬を赤く目の丸に染める化粧も昨今では影だに見えずなつたのは嘸しい、幾ら流行だといつても那樣俗惡極まる面體を那方へ行つても此方へ行つても見せつけられるのは閉口の次第である、ところが今巷に入つての流行化粧といふのが又大分のコア〳〵ばやり、まづ襟首から背半身肌をスッカリ殺して白粉を塗り立て、耳筋から顔へかけてはコッテリと圓遊の所謂セメント式に捏ち上げるので、一つは水おしろいの遊化粧が一しきり非常に流行つた反動でもあるらしい、斯ういふ流行はいつも花柳界から種が蒔初まつて一般素人にボッ〳〵と芽を吹き出すのであるが、今度の此コテコテ流は昨秋邊り本郷邊の海老茶から始まつてそれ者間に漸く傳染つたのだといふ、妙な現象ではあるまいか、序に最近の髪の流行を聞くに、然ういふ化粧法につれて丸髷は思ひ切つた根下りの昔の奥樣風のものの島田は鬢を大きくじて潰しにしたお屋敷風のもの、銀杏もたぼを引つめた温和し向といふのださうで大和卷は丸髷、二〇三高地は銀杏乃至島田に移り行くといふ傾きがあるさうである



〔粗はろい〕
特約大阪賣捌元
東京本町三目丁
合名會社玉屋商店
脇田盛眞堂
武井龍三郎
柳下藤五郎
松澤八右衛門
浅井支店
長瀬富郎
山田篤三郎
天野磯五郎
丸見屋小兵衛
浅井本店
田中定七
田中花王堂
大和屋善兵衛
平尾分店

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
毎月一日。十一日。
編輯兼
東京市京橋區宇田川町十五番地

宮内省御賜品
ドンモヤイヌ
ハミガキ
一朝ダイヤモンドン齒磨ヲ用ヒテ得タル爽快ハ能ク終日ノ業務ヲ愉快ニ終ラシム
東京 平尾賛平 大阪

虎印石鹸
◉一號は品質純良一度使用すれば麟香スミレの匂ひ數日身體に薫り香水の代用を爲す
◉第二號は形狀甚だ大芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり
壹號 麟香入香水代用
貳號 芳香入
東京本所綠町 芳誠舍

美人ナトル原料
ルナク白色
ロールアイ水
化粧
花王白粉本舗
東京横山町
脇田盛眞堂

販賣店
（イロハ順）
鐵砲町 伊藤東兵衛
南廣町 伊藤重藏
末廣町 村瀨谷三郎
宮田辰次郎
近藤太兵衛
鐵砲町 傳馬町
森本善七
馬町 水谷仁三郎
淵源庄助
玉屋町 金森太七
末廣町 大木吉次郎
末廣町 村上庄造
鐵砲町 傳馬町
森

牛乳の主成分にて製せる
乳白化粧水
レート
定價 大瓶 金五拾錢 小瓶 金參拾錢
牛乳に富む卓の皮膚に知られる世人は牛乳の主成分を製し以て化粧水と謂ふ
品の効能は牛乳の精を配合せし芳香を愛する人士に推奨せしめ
界蓋もなく進歩のしるべし

學理に於て
ローヤル
水に勝る
化粧品なし
故に
ローヤル
水は
我國に於て
最大の
愛用者
を有す

東京牛込
山本玉川堂

天神印毛筆
東京橋町四丁目
精選 廉價 筆墨硯卸問屋
瀧本盛秀堂
電話浪花七番

燈台印 みやま染
種類、紺、黒、赤、淺黄、茶、黄の六色
素人用 改良深紫
どなたでも手軽に染まる
東京小舟町
定價（壹反染）金拾壹錢 （半反染）金六錢
發賣元 かつらや
◉實物所 茅場町小間物荒物店

リボンとレースは
文明的裝飾の王也
▼▼▼
▼▼▼
▼▼▼
●廣巾朱子耳及畔地色物各種●同上色絽士耳其式捺染。
●右は孰れも五三共進會に出陳の處大好評を以て賞を受けり。
●レース及鹿の子手柄類も亦總て品柄取揃へあり共に御用命を乞ふ。
リボン、レース
鹿の子手柄類 卸賣 東京日本橋區馬喰町三の五 ㊫ 伊藤商店

新花王 煉白粉
完全無鉛
東京 脇田製
省務丹衡所生試驗所試驗

日本政府登錄商標

發賣元 山田篤三
東京市日本橋區橋町四丁目
電話浪花七三三
フジムスク石鹸